2600

禁無断転載 © 一般財団法人日本航空協会

前年ヨリ繰越事項

二年是迄ノ主通ヒタ発展計画ハ本年愈々遂行スベキ事

性格ノ強ク又ハ事ニ心掛クベシ　タヾシ行カラズ

義ニ義スル事ヲ十分ニ考慮スベキ事

年數早見表

辛	壬	癸	甲	乙	丙	丁	戊	己	庚
文政四巳五	二午六	二未七	二申八	二酉九	二戌一〇	二亥一一	二子一二	二丑元	天保二寅
二卯三	一〇辰四	一〇巳五	一〇午六	一〇未七	一〇申八	一〇酉九	一〇戌一〇	一〇亥一一	一〇子一二
一〇丑一三	九寅一四	九卯弘化元	九辰二	九巳三	九午四	九未嘉永元	九申二	九酉三	九戌一
四	九〇亥五	八子六	八丑安政元	八寅二	八卯三	八辰四	八巳五	八午六	八未萬延元
文久元	八〇酉二	七戌三	七亥元治元	七子慶應元	七丑二	七寅三	七卯明治元	七辰二	七巳三
七〇未五	六九申六	六酉七	六戌八	六亥九	六子一〇	六丑一一	六寅一二	六卯一三	六辰一四
一四	六〇巳一五	五九午一六	五八未一七	五七申一八	五六酉一九	五五戌二〇	五四亥二一	五三子二二	五二丑二三
二四	五〇卯二五	四九辰二六	四八巳二七	四七午二八	四六未二九	四五申三〇	四四酉三一	四三戌三二	四二亥三三
三四	四〇丑三五	三九寅三六	三八卯三七	三七辰三八	三六巳三九	三五午四〇	三四未四一	三三申四二	三二酉四三
四四	三〇亥大正元	明治元	大正二	二丑三	二寅四	二卯五	二辰六	二巳七	二午八
一〇	二〇酉一一	一一戌一二	一一亥一三	一一子一四	一一丑昭和元	一一寅二	一一卯三	一一辰四	一一巳五
六	一〇未七	九申八	八酉九	七戌一〇	六亥一一	五子一二	四丑一三	三寅一四	二卯一五

昭和十六年略暦

紀元二千六百一年
西暦千九百四十一年

昭和六年						
日曜表	1	5	12	19	26	
	2	2	9	16	23	
	3	2	9	16	23	30
	4	6	13	20	27	
	5	4	11	18	25	
	6	1	8	15	22	29
	7	6	13	20	27	
	8	3	10	17	24	31
	9	7	14	21	28	
	10	5	12	19	26	
	11	2	9	16	23	30
	12	7	14	21	28	

大正天皇祭	紀元節	明治天皇祭	神武天皇祭	春季皇靈祭	地久節	紀元節	元始祭	新年宴会	四方拝			
十二月廿五日	十一月廿三日	十月十七日	十月七日	九月廿三日	四月廿九日	四月三日	三月廿一日	三月六日	二月十一日	一月五日	一月三日	一月一日

昭和十四年十月一日印刷
昭和十四年十月五日發行
昭和十五年
ポケット日記　A　號

不許複製

編輯兼發行者　東京市日本橋區本町三丁目九番地　株式會社　博文館
右代表者　取締役社長　大橋進一
印刷者　東京市小石川區久堅町百八番地　共同印刷株式會社　君島潔
發行所　東京市日本橋區本町三丁目　株式會社　博文館
定價　壹圓參拾錢

製本大谷

一月

松風の面にあらし初詣　不二子

重要記事

紀元節式典

昭和十五年要記

一 紀元二六〇年ニ表彰ヲフクム事

二 海軍機作業ニ努力スル事

三 特色アル作業ヲ発見進ムベキ事

(イ) フロベール（未発行書ヒラク）ノ研究

(ロ) 其他

たロ 紀元二六〇年 一九九〇 川端久雄へ帰納

四方拜　日出　六時五十一分　日沒　四時三十八分

時事

一月一日　月曜　癸卯　舊十二月十一日

天氣　晴　暖寒

豫記

朝ノ内雲ノ多キ中ニ晴ト成ル

午後三時頃迄般若心經觀音經ヲ繰ル

夕刻中ごろ年賀ハガキ出ス

夜ハ年賀ハガキ出ス

夕方迄風強シ

所感

日最近　(下弦　後一時五十六分

時事

一月二日　火曜　甲辰　舊十二月十三日

天氣　曇ノ後晴　暖寒

豫記

夜ハ時頃迄カゝるノ觀音經ヲ繰ル終ル

卯年ノ元旦ヲ新強ス

馬喜ニ出た、初山たい、迎向ス

夜花ノ内ヲ遊ビ十時帰ル

二日ニ帰ル初カト云ヒ居ル日ノ十文

所感

時事

水曜 乙巳 一月三日 舊十二月十四日

天氣 快晴 寒暖

豫記

六ヶ年五月迄ハ内務ノ外務ニ知ラルトコロアリ殊ニ外務ニ長ジ居リ

ノ内閣ハ元ノト諸方ヨリ自分ニ内閣ニ入ル様ニ勧メラレタ情勢ヲ以テ内閣ニ参加シ

組ノ先ニ帰京シ暮ヨリ直ニ帰宅ス

本来老母ハ、故郷、吉本、先ハ長男今ヨリ

不達ノ内ハ本ヲ求ルニトヲ以後ノ二合ガ

悪イ

所感

舊十二月十五日

時事

木曜 丙午 一月四日

天氣 快晴 寒暖

豫記

昨日ハ定カニ知ラザリシガ後ヲ聞カレタ

時ハ九時半ニ御出一時ニ出発ノ為ニ到着ス

ル筈ニ強ヒ等ヘ

ラレタ本ハ、命令ヲ待タズ者ヨリ指名セラ

ラレタ故ニ、責任感ニテ命令ヲ待ツ

ベシ

ラレタ故、他ノ方法ニ対シ改善ヲ図リ

ヲイタシ、他ノ方法ニ倒シ自分ノ方ノ帰京ヲ待

ツ人先ヲ先ヲ四日ノ正午今ヲ

ヲ指名ニ対シ指名ニ

情ヲ帰ル後ニ先ヲ指名ノ指ガ

ヲ分ル一時半ヲ西四迄ヲ先ヲ

ヲ今ヲ又ヲ先ヲ 有名ノ御

所感

舊十二月十五日

時事

一月五日　金曜　丁未　舊十二月二十六日

天氣　快晴　暖寒

豫記

下腹痛のため出勤せず

所感

時事

一月六日　土曜　戊申　舊十二月二十七日

天氣　快晴　暖寒

豫記

腹痛全く去らず終日臥床す夕方一度嘔吐す

平林快氏丸りんを夕方まで出し待夜下劑を

手拭不足故に晒を備ふ

所感

時事	曜日 酉	一月七日	舊十二月二十八日	所感
天氣 晴 暖寒	豫記			
終日在宅 下御者中 天皇 正午の時 皇后宮				
中に対して 全く少と強いられたるが				
午後弱き雨が到 今と何といふ方				
本日迄院外在宅				
今後も外出下御				

時事	月曜 戌	一月八日	舊十二月二十九日	所感
天氣 快晴 暖寒	豫記			
午後より風強く				
八時半に御出 一時				
二時半に御出 金工部課				
出張者 一時				
十時				
自分				
自分				
自分

●新月　後十時五十三分

時事

火曜　辛亥

一月九月日

舊二十日明

天氣　晴風強

寒暖

豫記

所感

[illegible]

時事

水曜　壬子

一月十日

舊二十二日

天氣　晴

暖寒

豫記

所感

[illegible]

時事

木曜 癸丑

一月十一日

舊十二月三日

天氣 晴

寒暖

豫記

所感

[illegible]

時事

金曜 甲寅

一月十二日

舊十二月四日

天氣 晴

寒暖

豫記

所感

[illegible]

時事

曜日 土 乙卯

天氣 晴 暖寒

豫記

一月十三日

舊十二月五日

所感

時事

曜日 日 丙辰

天氣 晴 暖寒

豫記

一月十四日

舊十二月六日

所感

時事

月曜 丁巳

天氣 晴 寒暖

豫記

一月十五日

舊十二月七日

所感

例ノ如シ直ニ事務ヲ執ル

午ノ刻ニ第一ノ帰ル

決算報告ト生徒改称ノ件ニ決定

一二三四五六七八九十ノ件ニ付相談ス

軍港ノ件ニ付ハ交渉ヲ

ヲ以テ全ク異論ナク決定ス

日出 大時五十分 日没 四時五十一分

時事

火曜 戊午

天氣 晴 寒暖

豫記

一月十六日

舊十二月八日

所感

日光ヲ以テ本日ハ出勤ス

先ヲ知ル中ニ本日ハ祝祭日ニ

相ト今四月ノ方ヘ移ル事

交渉ノ件ニ付テ各員ノ

ヲ以テ

ヲ以テ

ヲ以テ

時事

曜 木 己未

一月十七日

舊十二月九日

天氣 晴

暖寒

豫記

所感

△

土用 後三時 ☽上弦 前三時二十一分

時事

曜 木 庚申

一月十八日

舊十二月十日

天氣 晴

暖寒

豫記

所感

時事

金曜 辛酉

一月十九日

舊十二月十一日

天氣 晴

寒暖

豫記

所感

時事

土曜 壬戌

一月二十日

舊十二月十二日

天氣 晴

寒暖

豫記

所感

時事

一月二十一日　曜日 癸亥　舊十二月三日

天氣 晴　寒暖

豫記

所感

時事

一月二十二日　曜日 甲子　舊十二月四日

天氣 晴　寒暖

豫記

所感

時事

火曜 乙丑

天氣 晴

寒暖

豫記

一月二十三日

舊十二月十五日

所感

時事

水曜 丙寅

天氣 晴

寒暖

豫記

一月二十四日

舊十二月十六日

所感

○滿月　前八時二十二分

時事

木曜　丁卯

一月二十五日

舊十二月二十七日

所感

天氣　晴

暖寒

豫記

△

時事

金曜　戊辰

一月二十六日

舊十二月二十八日

所感

天氣　晴

暖寒

豫記

時事

土曜 己巳 一月二十七日 舊十二月十九日

天氣 晴 暖寒

豫記

[illegible]

所感

時事

日曜 庚午 一月二十八日 舊十二月二十日

天氣 晴 暖寒

豫記

[illegible]

所感

時事

月曜 辛未

一月二十九日

舊二十二月一日

天氣 晴

暖寒

豫記

[illegible]

所感

時事

火曜 壬申

一月三十日

舊二十二月二日

天氣 晴

暖寒

豫記

[illegible]

所感

時事

水曜 癸酉

一月三十一日

舊十二月三十日

天氣 晴 寒暖

豫記

所感

二月

初午の太鼓ころがる蓆かな　淇水

重要記事

自三十五周年紀念日

日出 六時四十二分　日没 五時七分

時事

木曜 甲戌

二月一日

舊十二月二十四日

天氣 晴 暖寒

豫記

所感

36

自明治三十五年紀念日

時事

金曜 乙亥

二月二日

舊十二月二十五日

天氣 曇ノち雨 暖寒

豫記

所感

37

時事

土曜 丙子

二月三日

舊十二月二十六日

天氣 晴 暖寒

豫記

所感

時事

日曜 丁丑

二月四日

舊十二月二十七日

天氣 晴 暖寒

豫記

所感

抗州八日

立春 前八時八分

時事

月曜 戊寅

二月五日

天氣 晴 寒暖

豫記

所感

舊二十二月八日

時事

火曜 己卯

二月六日

天氣 曇ノち雨 寒暖

豫記

所感

舊二十二月九日

滿洲國皇帝御誕辰（萬壽節）

中川子爵会見

時事	木曜 庚辰	二月七日	暦三十二月二十日
天氣	暖寒	豫記	記

[illegible]

[illegible]

[illegible]

時事

金曜 壬午

二月九日

舊三正月日

天氣 晴

暖寒

豫記

[illegible]

所感

[illegible]

時事

土曜 癸未

二月十日

舊三正月日

天氣 晴

暖寒

豫記

[illegible]

所感

[illegible]

時事

日曜 甲申

二月十一日

舊四正月日

天氣 晴 寒暖

豫記

所感

時事

月曜 乙酉

二月十二日

舊五正月日

天氣 曇 寒暖

豫記

所感

時事

二月十三日 火曜 丙戌 舊六 正月日

天氣 雨 暖寒

豫記

本日午後第七時ノ後帰宅スベクノ事ナレドモ雨ノ降ルモノ多ク且ツ時ノ経ツモノ多キガ故ニ復習ヲ行フコトモ出来ザリシガ如ク思ハレタリ 明日ハ試験ヲ控ヘタルカラ又試験前ノ如ク沢山ニ復習ヲ行フ事ヲ考ヘタリ 此ノ時ニ於テ一寸ト思ヒテ机ニ向ヒタルガ一時ハ少シモ進ム事ヲ得ズ、ソノ内ニ時ハ過ギテ十時ニナリ、自ト眠ケガ出テ来タカラ止ムヲ得ズ、明日ハ早ク起キテ復習ヲ行フ事ヲ考ヘタリ

所感

試験ノ為ニ復習ヲ行フ事ハ一方ニ於テ有用ナルモノ

時事

二月十四日 水曜 丁亥 舊七 正月日

天氣 晴 暖寒

豫記

早ク起キテ復習ヲ行フ事ヲ考ヘタリ 今ハ一時ニ成リ高ノ時ニ復習ヲ行フ事ハ出来ザリシガ如ク思ハレタリ 今ノ時ニ於テ一寸ト思ヒテ机ニ向ヒタルガ一時ハ少シモ進ム事ヲ得ズ、ソノ内ニ時ハ過ギテ十時ニナリ、自ト眠ケガ出テ来タカラ止ムヲ得ズ、明日ハ早ク起キテ復習ヲ行フ事ヲ考ヘタリ

所感

試験ノ為ニ復習ヲ行フ事ハ一方ニ於テ有用ナルモノ

日出　六時三十分　日没　五時二十二分

時事	木曜 戊子	二月十五日	舊八 正月日
天氣	晴後雨 暖寒		
豫記			
所感			

定刻ニスガバスラ言ヒ分内全ク手ヲ加ヘズニ合フトイフ事ニナルガ子ニテ強ヒテ主ナイトヨレン主ニ思ヒカラ分内別ニ何レニテモ多ガ今ヨリ所ノ強ヒテ意ヒ切ラ全ク持ラ高ヒコトヲ人サラ言ヒ思ヒ事ヲ言ヒ出サラドウカソレヤラ責任ヲ以テ強ヒテ一度ハメノ強ヒヤウモ度リ無ク出ル物ヲ知ラヌ事ヲ引物ヒアリ望全ク為ニ基ヒニ行ヒ其ヒニ行ヒ其ヒ、悔ヒ上把ヲ思ヒ底サセカ善ク悔ヒ分ニ何ヒトラヲ少ノ別ヲ知ヒ分ヒ念ヲ別ヒト強ヒ代全ノ様ニ責任ヲ以テ別ヒ分ヒ上把ノ為ニマガ一和ヲ強ヒテ別ヒ強ヒヲ思ヒ別ヒ

△

)上弦　後九時五十五分

時事	金曜 己丑	二月十六日	舊九 正月日
天氣	晴 暖寒		
豫記			
所感			

定刻ニ場ニ出ル前ニ場ニ迄ニ場ニ入ル前ニ場ニ出ル前ニ場ニ入ル

強ヒテ十時ノ八ヲ帰ル前ニ出ル前ニ

仮名ヲ記リ入ヒテ之ヲ出ヒ入ヒ全ク出ル前ニ入ル間

結局ノ間ヲ、言ヒ分ヒ分ヒ、事ヲ式（手ヲ出ス）

ヒヲ言ヒ八社ヲ戒ヲ出ヒ言ヒ出ヒ今夜

花ノ中ノ帰ヲ出ヒ今ヲ芸ヲ夜仮名ヲ

有ヒ有ヒ来

年後ニ分帰元　白状ヲ出頭（絵記ノ件）サガヒ有ヒ

分ヒ、、　写真ヲ所強記強ヒ

時事

土曜 寅 晴

天氣 晴 暖寒

豫記

二月十七日

舊十一月

所感

六時五十五分定刻出社今日ハ一日一日ト
延期シテ一日ノ猶予ヲ与ヘラレタルモノ
ナレバ一日ノ猶予ヲ与ヘラレタルモノ
ナレバ一日ノ猶予ヲ与ヘラレタルモノ
ナレバ

時事

天氣 晴 暖寒

月曜 壬辰

二月十九日

舊十二月

豫記

[illegible]

所感

時事

天氣 雨 暖寒

火曜 癸巳

二月二十日

舊十二月

豫記

[illegible]

所感

雨水 前四時四分

時事

二月二十一日　水曜　甲午　舊十正四月日

天氣　晴　暖寒

豫記

[illegible]

所感

時事

二月二十二日　水曜　乙未　舊十正五月日

天氣　晴　暖寒

豫記

[illegible]

所感

[illegible]

時事

二月十三日　舊十二月六日　金曜　丙申

天氣　晴風　暖寒

豫記

[illegible]

所感

[illegible]

時事

二月十四日　舊十二月七日　上曜　十四

天氣　晴位　暖寒

豫記

[illegible]

所感

[illegible]

時事

日曜 戊戌

天氣 晴 北西 暖寒

豫記

二月十五日

舊十正八月日

所感

時事

月曜 己亥

天氣 晴 風 暖寒

豫記

二月十六日

舊十正九月日

所感

平宅ヨリ帰宅ノ上、始ヲ了ル

時事

天氣 晴 暖寒

火曜 庚子

二月二十七日

舊正十二月

豫記

終日孔孔ハ出延休致度十時ニ孔

セルアヒ附慌ヒマシテ豫ノ後ニ

情ノ色ニ出ヒ考ヘ帰坊ニ少年ヲ改ヒ

現状ハ有ノ見通シ

マヒ有ノ由

今ヒ改ノ考ヒ

ヒヒ有ヒノ

所感

終日陽慌ヒ今見

後ニ

豫記

水曜 辛丑

二月二十八日

舊正十二月一日

天氣 晴 暖寒

終日陽慌ヒ今見

後ニ

六年延休定刻ニ十四年改水ニ出ル所長ヒ

延ヒ四ト張ルガ今ヒ出ヒ十ニ命ノ上掛ヒ

ヒヒ張ルヒ知ヒヒ

一ヒ出ヒ張ヒ

ヒ張ヒヒ

情ヒヒ定ヒ情ヒ山ノ件

山ノ件（ヒヒ件ヒヒヒ）

ヒヒ件ヒヒヒ、ヒヒ

ヒ張ヒ十四ヒ中ヒヒ

情ヒ望ヒヒ山ヒヒ情ヒ

延ヒヒ、夜ヒ山ヒヒ

所感

ヒヒヒ夜ヒヒヒヒヒヒヒヒヒヒ延ヒヒ船ヒヒヒヒヒヒヒヒヒヒヒヒ

時事

木曜 壬寅

二月二十九日

舊二月二十日

天氣 晴 寒暖

豫記

所感

三月

手の甲に倒れかゝりし雛かな　曉舟

重要記事

時事

天氣　雪　暖寒

豫記

金曜　癸卯

三月一日

舊正月三十二日

所感

時事

天氣　曇ノち晴　暖寒

豫記

土曜　甲辰

三月二日

舊正月三十二日四

所感

時事	日曜 乙巳	三月三日	舊正月日 二十五	所感
天氣	晴			
暖寒				
豫記				
七時近林氏ガ自動車ニテ帰ル 昨夜				
入れ代リニ十郎ノ自動車ニテ来ル 午後ニ				
夕日出ル 今ノ今ニテ来ル 由一日ガ祝ス				
ヒ来ル 主ノ子ハ井中低ク地蓋中ノ内				
ニ来ル 一日ガ待チ切レナイ TK ノ夜ニ一切				
ニ一日ガ待チ切レナイ TK ノ夜ニ一切				
ヤウニ来ル 毎日来ル 後ニ 由 TK				
ヒ来ル ナノデ 夜ニ ノ後 ガイタ ヤ				
ニ来ル 一杯 色 物ノ ガ				
ガ 一杯ナノデ ジ ニ 準備ニ ハ 日 ガ				
為ノ ニ 強 ト 強 ガ				
マイガ 用 個 ノ ノ ニ 十二 来 ノ 宅				

時事	月曜 丙午	三月四日	舊正月日 二十六	所感
天氣	晴			
暖寒				
豫記				
午後ニ延林氏ガ来ル 今日モ、山ノ方ニ 対				
和服ニ 号 北、川ニ ノ 北 十二 ガ 来				
弾ニ ノ 和 ん 塗 料 ガ 伝 ノ				
指ノ 海 ニ 皆 貴 ニ 塗 ニ ノ				
塩 中 特 ノ 北 ノ 平 ニ				
一 ガ 北 ガ ノ 加 琴 師 ニ ノ 迎 頃 ガ 模 ガ				
毎 ガ 痛 ム ノ ガ 北 ニ ノ 一 ガ 外 ニ ノ				
芸 ニ ノ ニ 四 北 高 十 ん ガ 平 ノ ガ ん ノ				
帰 頃 ガ ま ガ ん ニ ガ ガ ガ 定 ガ 迎 ん				
ん 年 ニ ノ 北 ガ ん ノ 、 山 ガ ん ニ ガ 迎 ニ ノ				
先 ガ ニ 終 ニ 来 ガ 方 帰 ん				

時事

火曜 丁未

三月五日

舊正月二十七日

天氣 晴 暖寒

豫記

[illegible]

[illegible]

所感

[illegible]

時事

木曜 戊申

三月六日

舊正月二十八日

天氣 晴 暖寒

豫記

[illegible]

所感

[illegible]

時事

木曜 己酉

三月七日

舊二月十九日

天氣 曇雨 暖寒

豫記

[illegible]

所感

[illegible]

時事

金曜 庚戌

三月八日

舊二月廿日

天氣 曇り 暖寒

豫記

[illegible]

所感

[illegible]

月最遠 ●新月 前十一時二十三分

時事	土曜 辛亥	三月九日	舊二月朔日	所感
天氣 雨雪 暖寒				
豫記				
之列を徐ろに孔と立ちイエ/祠堂ノ命令セ/外ヲ、、、北に高砂ヲ北北ロ/ヒリる高砂ニ張る如ク今回ハ/ノ張ヲ第ケイ/ノ命令ノ是后ノウナカニ/改革ノ方針ヲ立テル了ル命令書ヲ発表/方針ノ今全張ノ案ノ決定ヲ了/後計ヲ以テ引揚準備ヲ了ル/午後帰宅休				

陸軍記念日 八せん

時事	日曜 壬子	三月十日	舊二月日	所感
天氣 晴風 暖寒				
豫記				
既ニ之ヲ定ムル時ハ第一ヲ/ニ是ヲ来ルヲ中出ス/徐ロ高砂ハ北ニ北ニ北ニ/徐ロ金ヲ宿舎改善ニ/ヒテ了ル了ル北ニ/待セ山ヲ百ヲ小東/ニ何ヲ張ニアラズ/ヒ了ル了ル/ハ中ニ是ヲ七ヒ/午後豊田来/ヲ入ル/ヒ了ル/ヒ了ル/ヒ了

時事

月曜 癸丑

三月十一日

舊三月二日

天氣 晴 寒暖

雜記

加藤ノ主役高橋氏
氏因、移下某伺ハ
ヤ之ニ先日来修ラル立
ヤ日ノ問題ニテ今日
モ又分ダシ今也ノ支持ノ
タマ〻ラ出ル故ニ
カラトシテ之カ
書ハ〻ハ〻カラ
ラ張ラ出ラレドカラ

所感

ト云フ事ニ成ルカ返ル事ナカラン

少後移下吾輩某一派ノ者ハ少シ
ハ始ニ寄ルガ下山ハ始ニ敵ニモ人ノ寄ヲ
知レズ高ノ者ノ知ニ之ヲ
正ニ之ヲ本位者ニ
後ロハイモ之等国粗強ノ弁
仮ハ、地サン元ノ地位ニ一立ル
ヤ之分ダシ今也ノ支持ノ
ヤ日ノ問題ニテ今日
モ又分ダシ今也ノ支持ノ
タマ〻ラ出ル故ニ
カラトシテ之カ
書ハ〻ハ〻カラ
ラ張ラ出ラレドカラ

時事

火曜 甲寅

三月十二日

舊四月二日

天氣 晴 寒暖

雜記

所感

六月年迄ハ一番ノ者ハ
先ヲ下ノ羽年ハ
ヤ者ニ仮ノ地ニ
奏迄ニ
逆恵ノ
ヤ之ハ、
ル由、
山ノ張ノ

時事

木曜 乙卯

三月十三日

舊五月二日

天氣 晴 寒暖

豫記

佐倉牛乳ヨリ初メテ
乳ヲ配達スル筈ニ
シテ其思ヒ出シ
多シ以ツテ乳ヲ配
ダカ

定刻ニ川口氏宅ニ行クヲ以テ夜帰ラズ小ノ事
言ヒ置ク永塚ニ宅ニ行ク牛、牛、牛ニ行キ乳
ヒ小ノ事ヲ言ヒ置ク イロ
大強トナリ撃剣ノ稽古ヲ命ジタ
トカヲ悟金ヲ整理スル止メルカ少シ
佐ヲ思ヒ切ルカヨイト決ス 翌朝ノ事
書ク、ヒロ一義ハ二月日時ヲ以テ現強ニ来
ヤウ言ヒ置イタ佐強ヲ帰ル、ヒロ氏書
来ズ、ヒロ引ル 三時半行定決カ知ル
ヒ佐倉ヘ島ノ玉ヲ買ヒ種蒔ヘ行ク
下ル立時記ハ終ヲ知ル

時事

木曜 丙辰

三月十四日

舊六月二日

天氣 風雨晴ノ多風 暖寒

豫記

六時半起床 ヒロ氏ヨリ紙ヲ以テ数琴ヲ送ル 対シ 終朝
雨ナレ一歩外ニ出ヲ出サ書ハ書カセン
ヒロ氏ヨリ三十銭ヲ銭ヲ空ケテ返ル帰ル
ロ氏ヒロ イレタハ書ハ下ニ書ハ
ヒロ氏ヨリ手紙ヲ送ル
ヒロ氏ヨリ 川口氏、ヒロ、ヒロ
ヒロ氏ヨリ金銭ノ完ノ服ヲ
ノ事ヲ川口氏ヨリ言ヒ
徳ヲ金ヒ氏ハ方金ヒ
明ン行ヒ氏ヒ之ヒ自分ノ想像ヲ
ヒカヲ外ニ沼津張ヒ書ニ今ヒ氏ヒ

所感

見合の例如

△

時事

金曜 丁巳 三月十五日

天氣 晴 暖寒

豫記

定例出張の為め今朝東京を出発十時
横浜に着し同日午後二時横浜出港
同日夕方に入港し同日夜半出港
翌十六日正午、後方今ノ沖後に碇泊
今日は海面一変静穏にして波浪
甚だ穏なりしを以て碇泊中一日も
欠かさず甲板上に於て体操を行ひ
ツカレン、船の如き毫
強き動揺なく
を以て全く
就床ノ強者ノ
甲斐定こそ
今我ノ強者ノ

所感

十八、佐倉ノ沖ニ碇泊ノ玉十五分ノ出港ニ
丁度横浜ノ出港ニ今日ノ出港ニ

時事

土曜 戊午 三月十六日

天氣 晴 暖寒

豫記

昨夜来の風波仕方なく微速にて
時を費やし延期八時半に抜錨
死去せる者四人
後から後から
今朝ノ
ドンドン
ドンドン
ドンドン

上弦 観察時二十五分

曜日	三月十七日	舊九・二月日
干支	己未	
天氣	晴	
寒暖		
豫記	北白川光義	

時事

定刻に北白川宮邸に参上して、侍従長に命じ、ある電話を受け、焼物をもんでいるとのことなり。御ようすを伺ひたるに、吉田口、もんびりうの花の毒なりとのこと。御ようすを伺ひたるに、御ようすかわりなしとのこと。ものがたり、前者につづき、侍従武官より、ひかるの御ようすを伺ひたるに、ひかるの御ようすかわりなしとのこと。なお、ひかるの御ようすを伺ひたるに、ひかるの御ようすかわりなしとのこと。正午血液採取に市橋博士と、ひかるの御見舞ノ時事ニ付キ、ひかるの御ようすを伺ひたるに、ひかるの御ようすかわりなしとのこと。

所感

曜日	三月十八日	舊十・二月日
干支	庚申	
天氣	晴	
寒暖		
豫記		

時事

昨日迄ノ御ようすに引き続き、ひかるの御ようすかわりなしとのこと。なお、ひかるの御ようすを伺ひたるに、ひかるの御ようすかわりなしとのこと。ものがたり、前者につづき、ひかるの御ようすを伺ひたるに、ひかるの御ようすかわりなしとのこと。なお、ひかるの御ようすを伺ひたるに、ひかるの御ようすかわりなしとのこと。正午ノ時事ニ付キ、ひかるの御ようすを伺ひたるに、ひかるの御ようすかわりなしとのこと。なお、ひかるの御ようすを伺ひたるに、ひかるの御ようすかわりなしとのこと。

所感

時事

火曜 辛酉

三月十九日

天氣 晴 寒暖

豫記

舊十二月二日

所感

時事

水曜 壬戌

三月二十日

天氣 曇晴 暖寒

豫記

舊十二月二日

所感

春季皇靈祭　春分　前三時二十四分　日出　五時四十四分　日没　五時五十三分

時事

木曜 癸亥

三月二十一日

舊十二三月日

天氣 晴 暖寒

豫記

風強く昨夜から降り出した雨は午前

文部省の時局講演会に電話する予定早々出発

義会から電話がかかる　九時頃出発

しかし電話で計画は明日に延期

多田、マダ来ない帰宅してから、スグ

こちらへ来るかいなかを何故自分で会って

サケんか、何かやさしい方がんか

自分はキラライ先生方

山本氏は来ない方は休憩室トカ

地元の死亡者の方々御葬儀の件

線香を焼く時刻のセワヤク

所感

金曜 甲子

三月二十二日

舊十二四月日

天氣 晴 暖寒

豫記

昨夜延期書が一日ずつ延ばされたが風雨強く

昨夜、ラジオ放送で明日の天気は曇り

なったとのこと、なるほど

昨夜主婦講演会の会場で電話

主任の長男の葬儀、葬儀

長谷部氏の葬儀

会長の挨拶

葬儀委員長

[illegible]

[illegible]

[illegible]

時事

土曜　乙丑　三月二十三日　舊十二月二五日

天氣　晴風　暖寒

豫記

所感

時事

日曜　丙寅　三月二十四日　舊十二月二六日

天氣　晴風　暖寒

豫記

所感

式業辛子みそ

時事

月曜 十 卯

三月二十五日

舊十二月七日

天氣 晴

暖寒

豫記

所感

時事

火曜 戊 辰

三月二十六日

舊十二月八日

天氣 晴

暖寒

豫記

所感

時事

水曜 己巳

三月二十七日

天氣 晴 寒暖

[illegible]

舊十二月二九日

所感

[illegible]

時事

木曜 庚午

三月二十八日

天氣 晴 寒暖

豫記

舊二月二十日

所感

[illegible]

時事

金曜 辛未 三月二十九日 舊二月二十一日

天氣 晴れ 暖

豫記

定刻起床。[illegible]が[illegible]ので[illegible]。[illegible]。[illegible]。

時事

日曜 癸酉 三月三十一日 舊二月三十日

天氣 曇後時々 暖寒

豫記

[illegible]

所感

[illegible]

四月

石垣やうづきかへる花吹雪　俳小星

重要記事

[illegible]

日出 五時二十八分　日没 六時二分

時事

月曜 甲戌

天氣 晴 暖寒

豫記

四月一日

舊二月四十日

所感

[illegible]

時事

火曜 乙亥

天氣 晴 暖寒

豫記

四月二日

舊二月五十日

所感

[illegible]

時事

四月三日　木曜　丙子　舊二月六日

天氣　暴風雨　寒暖

豫記

昨日延期ニ致シ候ヘ共ノ方ニ取リ計ラフテ
ヨリ御指令ニ相成リ申サン
明日午後ニ至リ和ニ成リ十分ニ安心ニ相成
有金部隊ヲ以テ公園ヲ通リ和ノ神社ニ参詣
又場ニ於ヒテ大ニ騒キ始メタリ
然ルニ場ノ如ク所有一同ニ大ニ騒ギ出シ
ヲ一時風ノ如ク場ヲ立チ去リ
一度ノ如ク故ヲ行ヲ事ニ成リ後回ヲ
風ノ如ク省ル又情ノ所ニ成リ
ヲ以テ指令ニ日ヲ
ヲ以テ指令ニ日ヲ

所感

時事

四月四日　木曜　丁丑　舊二月七日

天氣　晴　暖寒

豫記

上天気ハ晴ニ成リ出ル時日本ヲ
先ヲ相続ヲ
ヲ
ヲ

時事

金曜 戊寅

四月五日

舊二月二十八日

天氣 曇ノち雨 暖寒

豫記

白しゃ生レル日

所感

[illegible]

時事

土曜 己卯

四月六日

舊二月二十九日

天氣 晴ニテ雨子 暖寒

豫記

所感

[illegible]

時事	日曜日 庚辰	四月七日	舊三月二十日	所感
天氣 晴 暖寒	雜記			

文明延林一家ハ今ハ既ニ絶ヘタリ孤松ハ一基年ハ多数ノ日時ハ人々ハ警戒ヲ日ニ日ニ怠ラサルヲ以テ年ハ新ヘタノ[illegible]ヒヨリハ見ヘタル[illegible]ハ十二月ヲシテ[illegible]ヲ[illegible]ヲ[illegible]ヲ

時事

火曜 壬午

四月九日

舊三月二日

天氣 曇而晴 暖寒

豫記

午前四時十五分起床 昨日に引き続き暑さ甚しく堪へ難く十時頃迄寝ねられず 帰宅の為めの用意 昨日の疲労の為めか今日は一日中頭痛 次第に強くなる中に夕方迄 二時半頃 今日も暑さ甚しく 夕方に成りて漸く涼味を感ずる様 夜に入りて雨降り出でたるが如し 明日は雨降りの為めか 人夫等の出勤なきもの多し 明日は雨降りの為めか 明日は雨降りの為めか 明日は雨降りの為めか

時事

天氣 晴 寒暖

豫記

[illegible]

所感

時事

天氣 晴 寒暖

豫記

[illegible]

所感

時事

土曜 丙戌

天氣 曇雨 寒暖

豫記

六日近衛宰相呼びやん陸軍省に出掛け今日午前十時半と時下へ出せとの事じいはうに上京の由半時高輪下りスグ近衛邸に行き昨夜電話にて話した為全く単身出掛ける強行の為全く仕方なしに同時に神社スンレス全くオいスグコトワン事日本とアイラン今ラアケコタ。ん。ん。原因がワカラヌガ西日ラアイト思ラカラ山内ト相談ラ考カラ内ヒマラリ。ブ日本ニ一信ル多現部先ニ今ヒ十分コロ(ある)ヒ決ラ先ニ出ル考行後先ヒ叮田まで後先ラ、仕度ヲ待ル為ラ。御就寝ラ為カラ。御ガ。ラ。ラ。ラ

上弦　後十時四十六分

時事　今日から五日ノ休暇ヲ賜フ

月曜　戊子　四月十五日　舊八月三日

天氣　晴　暖寒

豫記

朝神佛ニ今ノ今後ノ祈ラルル如キ事ヲ祈リ外ニ一日ニ引ケモ同ジ時ニ中溜ノ池ニ行キ其ノ後ノ外ニ事ガ出来ルト思ヒ其ノ後ノ事ハ分ラズ其ノ後ノ事ハ分ラズ

所感　出ヲ入ルガ如キ事ヲ

日出　五時八分　日没　六時十五分

時事

火曜　己丑　四月十六日　舊九月三日

天氣　快晴　暖寒

豫記

所感

天氣　快晴　暖寒

時事

五時半起床　朝の祈禱　十四年度百姓

同日午前自老人ホームへ行く　十一時ニ帰り

午後ハ畑ヘトロロ掘り　夕方ニ帰ル

夕食ガ済ンダ頃ニ　ヒロシ来ル

夜ハ久ブリニ　ヒロシト一緒ニ　碁ヲ打ツ

碁ヲ打ツ間ニ　ヒロシガ　ヒロシ一人ニ帰ル

ヒロシ帰ル　ヒロシ一人ニ帰ル

ヒロシ帰ル　ヒロシ一人ニ帰ル

ヒロシ帰ル　ヒロシ一人ニ帰ル

ヒロシ帰ル　ヒロシ一人ニ帰ル

所感

天氣　晴　暖寒

時事

所感

時事

金曜 壬辰

四月十九日

天氣 雨後晴 暖

雜記

六日迄休定刻ニ出ル筈ニテ定刻ニテ所々ニ於テ待合ス事ニテ今日迄ハ定刻ニ出ル筈ニテ知ラスシテ

[illegible]

舊十三月二日

所感

[illegible]

時事

天氣 晴 太陽 暖寒

土曜 癸巳

四月二十日

舊十三月三日

雜記

夢セザイデンスケ

マダマダ出ル人ノ全ク此ノ

日ニ始マリ、ドウセ出ル人ノ

時ニ全ク出ル人ノ無ク成ル

ヤウニ、ドウセ出ル人ノ

ヤウニ、ドウセ出ル人ノ

ヤウニ、ドウセ出ル人ノ

者ハ内閣破壊ニ成リ外交ノ権ハ之ヲ有司ニ委ネ
ル決議ニ至ルヲ以テ之ニ対シ反対ノ者交渉ノ全地ヲ
トカ云フ事ニ成リ
右ハ閣内問題ニ付ノ如ク説ク所ノ者悔ヲ以テ
悔ヲ知ル計ニ至ル
此事ハ世ニ知ラレタル（既ニ知ラレタリトシテハ）ガ奇
ニシテ其後伊藤ハ本月ノ情実ハ（閣内ノ）ト
ト相談ス又内閣ハ今ヲ人ヲ無分スヒカラ
トノ説ニ至リ遂ニ各位ニモ相談ノ待
反対ノ者ハ閣内
ト今見ル所ノ結果ハ今ヲ交渉ノ任ヲ定メル
内閣ハ吟味スル為ニ十分多事ノ為ニ
与ル者ニ対シ
ニ対シ
ニ
ニ
ニ

右者ニシテ御所ノ帝記者見ル事ハ出来ルガソレハ
吉田ニ対シ自ラ筆ヲ取ル訳ニモカナイトモスルガ義理ニモ
ナラウガ変ダカラトテコトワル
外ニ四人ニ合ヲ別主者ノ下ヲ見物ス事ニシ金(五)ノ強ル変リニ自ル
ト多者用場ニ勤ル事ニ四人ヲ帰カエテ二人ガ四人ニ成ル
大坂ニ帰ル事ニ成ル者ハ此ハ如ル事ノ故ニ吉田ノ改者ニ
ケ強ク迫メテ迫ナラトナリデアルガ者吉田ノ外ノ者ニ
ヲ強ク迫ル理由ハ自分ノ責任ニ成カイカラ其ノ強カニ成ル
ト云フ事ハ此ノ帰ルト云ノ時ノ者ニ言ヒ聞カセル事ト思フ
ん
別ニ変ル事ハ無ト強ク迫ル事ハ出来ルガ別ニ何ト
カトカ成ルガ如陽吉田ニ大ク強ク言ハナイデ言フ事ハ吉田ノ
ト対シ忠臣ノ一部ト成ル者ノ責任ト為ル強ク言ハレタ
事ト為ル事ハ出来ル事ハ行クカドウカ疑問ダカラト強ク
言ハレタ事ハ出来ナイ事デアル

続キ
尚明変ハト云フ事ノ前ニ者者迫ト強ク言ハレタ
云フ者ノ一部ハ者カニ吉田ノ者ハ下ル者ハ者ハ一部ノ者ハ
事ト云フ事ハ反対ノ意ト成ル事ハ出来ナイ事ト
云フ事ハ強ク言ハレタ事ハ出来ナイ
強ク言ハレタ事ハ出来ナイ事ハ強ク言ハレタ
ト云フ事ハ強ク言ハレタ事ハ出来ナイ事ハ
強ク言ハレタ事ハ出来ナイ事ハ強ク言

時事

日曜 甲午

四月二十一日

舊十三四月日

天氣 晴 暖寒

豫記

所感

時事

月曜 乙未

四月二十二日

舊十三五月日

天氣 晴 暖寒

豫記

所感

○新月 後一時三十七分

時事

四月二十三日　火曜　丙申

天氣　晴　暖寒

豫記

八時ヨリ修養会ニ出席シ十時ヨリ市役所ニ会シ明年ノ予算ニ関シテ種々ノ意見ヲ交換シ午後ハ来客ニ応ジ夕食ヲ了シ市内ノ一部ヲ巡視シ夜ハ市内ノ有志ト懇談シ十時ニ至リ就床シ一日ノ疲労ヲ癒ス

市内ノ一部ヲ巡視シタルニ道路ノ修繕ハ未ダ行ハレズ殊ニ昨日ノ雨ニ因リ道路ハ泥濘ヲ極メ通行ニ困難ヲ感ジタリ

今日ハ市内ノ有志ト懇談シ市内ノ現況ヲ聞キ市ノ将来ニ対スル方策ヲ考ヘタリ

夜ハ市内ノ有志ト懇談シ市ノ将来ニ対スル方策ヲ考ヘタリ

所感

今日ハ市内ノ有志ト懇談シ市ノ将来ニ対スル方策ヲ考ヘタリ

時事

四月二十四日　水曜　丁酉

天氣　晴　暖寒

豫記

三時ノ汽車ニテ帰宅ス

午後ハ来客ニ応ジ夕食ヲ了シ市内ノ一部ヲ巡視シ夜ハ市内ノ有志ト懇談シ十時ニ至リ就床シ一日ノ疲労ヲ癒ス

市内ノ一部ヲ巡視シタルニ道路ノ修繕ハ未ダ行ハレズ殊ニ昨日ノ雨ニ因リ道路ハ泥濘ヲ極メ通行ニ困難ヲ感ジタリ

今日ハ市内ノ有志ト懇談シ市ノ将来ニ対スル方策ヲ考ヘタリ

夜ハ市内ノ有志ト懇談シ市ノ将来ニ対スル方策ヲ考ヘタリ

所感

今日ハ市内ノ有志ト懇談シ市ノ将来ニ対スル方策ヲ考ヘタリ

時事	木曜 戊戌	四月二十五日	舊十三月八日	所感
天氣 晴 暖寒	豫記			

[illegible]

時事	金曜 己亥	四月二十六日	舊十三月九日	所感
天氣 晴 暖寒	豫記			

[illegible]

熟々ヒゲ等ケナイから自分ノ身ブヨウを他ニ出セバヤラネイトノ希望
ヲ持チ居ル由　ソレ故ヨウヤク四日ニノ事ニ一度出ガ来ルカラ
参ラウトノ事ガ昨日九ツ頃出ノ科能ニ見テ下ダンカラ　吉田氏ヨリ
頼ミ申ハ之ツデリナイカト云フレタ由
右伝兵衛ゴ上京ニナル　ハ　ヨウ　ヨウ　ノ　ヨウ　ガ
一時ニ　ヨウ　ヨウ　ト　指令　ヲ　ヨウ　ヨウ　ト　ヨウ　ヨウ　ガ
口元ノ人ガト答ヒヨウ　ヨウ　ヨウ　ヨウ　ヨウ　ヨウ　ヨウ　ヨウ
伝兵衛ニ　ヨウ　ヨウ　ヨウ　ヨウ　ヨウ　ヨウ　ヨウ　ヨウ
平定ヨウ　ヨウ　ヨウ　ヨウ　ヨウ　ヨウ　ヨウ　ヨウ　ヨウ

時事

土曜 庚子

四月二十七日

舊三月三十日

天氣 曇雨風 暖寒

豫記

六時近然ハ始ナ方ニ之ヲ出ル行度、宇宙、此日未ニ之レ同伴ス
ル者セハ始マ十五分ニ時度ニ出ル者ハ下ニ電報ヲ出ス術部モ
ノ日ノ方ニ方早ヤレトリ下ニ之ヲ電報ヲ出ス
ル時ニ同日ノ方早ヤレトリ下ニ之ヲ電報ヲ出ス
今エトリニ医師ニ報知ス
迎ヘ来リ市ニ不在ナリ帰ル方又出ル
ガ待ツ所ノ口者ノ帰リ
ニ行ク電報ヲ出ス
ガイトコトリ出ル由者例
主ノ方ノ故障ノ人ニ
山ニ下ル始ニ大ク
遠ク出ル由ニ向
迎ヘ来ル方ト解ル由

所感

所感、仏度ノ部、此日ノ出ル者ハ告ル方ノ告ル方（此ノ日ノ出ル者ハ）

時事

日曜 辛丑

四月二十八日

舊三月三十一日

天氣 雨曇霧 暖寒

豫記

電報ニ出ル方ハ出ル者ハ出ル方ノ出ル
知ル者ハ方ノ出ル者ハ出ル方ノ出ル
迎ヘ来ル方ノ出ル者ハ出ル方ノ出ル
北ニ出ル者ハ出ル方ノ出ル
修業期間ニ出ル者ハ出ル方ノ出ル
始ニ修業ノ者ハ出ル方ノ出ル
電報ガ来ル者ハ出ル方ノ出ル
強ク出ル者ハ出ル方ノ出ル
ラ今ノ者ハ出ル方ノ出ル
カ不在ノ者ハ出ル方ノ出ル
者ハ出ル方ノ出ル

所感

孔子祭一日ノ者ハ出ル方ノ出ル

天長節　下弦　後四時四十九分

時事

月曜　壬寅

四月二十九日

舊三月二十日

天氣　晴　暖寒

豫記

七時半起床ニシテ夕刻整髪ニ赴キ夜ニ入リテ帰宅ス

宮城ニ於テ天長節祝賀式ヲ挙行シ各国ノ公使ヲ招待シ夕刻ニ及ブ

[illegible]ノ為メ[illegible]ヲ[illegible]ス

[illegible]ノ為メ[illegible]ヲ[illegible]ス

[illegible]ノ為メ[illegible]ヲ[illegible]ス

[illegible]ノ為メ[illegible]ヲ[illegible]ス

[illegible]ノ為メ[illegible]ヲ[illegible]ス

[illegible]ノ為メ[illegible]ヲ[illegible]ス

[illegible]ノ為メ[illegible]ヲ[illegible]ス

[illegible]ノ為メ[illegible]ヲ[illegible]ス

[illegible]ノ為メ[illegible]ヲ[illegible]ス

[illegible]ノ為メ[illegible]ヲ[illegible]ス

[illegible]ノ為メ[illegible]ヲ[illegible]ス

所感

時事

火曜　癸卯

四月三十日

舊三月二十一日

天氣　晴　暖寒

豫記

[illegible]

[illegible]

[illegible]

五月

春曉や明けはなれたる水の鯉　括瓢

重要記事

時事

五月一日　水曜　甲辰

舊三月二十四日

天氣　晴　暖寒

豫記

日出　四時五十分　日没　六時二十七分

所感

昇天節　八十八夜

時事

五月二日　木曜　乙巳

天氣　晴　暖寒

[illegible]

六日延期ハ始ニ[illegible]

[illegible]

[illegible]

△

時事

土曜 丁未

天氣 晴後雨 暖寒

豫記

五月四日

舊三月二十七日

所感

[illegible]

時事

日曜 戊申

天氣 雨多時 暖寒

豫記

五月五日

舊三月二十八日

所感

端午節句

七日平泉[illegible]

[illegible]

木下、恪四会見

立夏 前一時十七分

時事

月曜 己酉 五月六日 舊二十三日九月

天氣 晴 暖寒

豫記

[illegible]

所感

[illegible]

時事

火曜 庚戌 五月七日 舊朝四月

天氣 晴 暖寒

豫記

[illegible]

所感

[illegible]

●新月 後九時七分

時事

天氣 曇 暖寒

水曜 辛亥

豫記

五月八日

舊四月二日

所感

[illegible]

時事

天氣 曇 暖寒

水曜 壬子

豫記

五月九日

舊四月三日

所感

[illegible]

八せん

時事

金曜 癸丑

天氣 晴 暖寒

豫記

五月十日

舊四月日

所感

大村帰宅と迎ひ肉つぎ[illegible]スキ焼ス

時事

土曜 甲寅

天氣 晴 暖寒

豫記

五月十一日

舊五月日

所感

時事	日曜 乙卯	五月十二日	舊六月四日	所感
天氣 晴 暖寒	豫記			

六時迄休憩ノ日ナレバ朝早ク起キ
ハ四時ニ四出九角ニ八ツ時ニ出ル十一時半起
ル四人上ノ山ニ登ルガ北高カ丘ニ登ル
ト言フ人ノ多クカカリテ自分ト共ニ元子ヲ
ヲ引ク

時事

火曜 丁巳

五月十四日

舊八 四月

天氣 晴 暖寒

豫記

[illegible]

所感

[illegible]

時事

水曜 戊午

五月十五日

舊九 四月

天氣 晴風 暖寒

豫記

[illegible]

時事〜

月日	舊九四	日	五月十六日	水曜 午戌	天氣 晴風 暖寒
				豫記	

[illegible]

[illegible]

日出　四時三十六分　日没　六時三十九分

時事

木曜　己未　五月十日　旧十四月

天氣　晴　寒暖

豫記

所感

[illegible]

時事

金曜　庚申　五月十七日　旧十四月一日

天氣　雨　寒暖

豫記

所感

[illegible]

時事

曜日 土 辛酉

五月十八日

舊十四三月日

天氣 晴 暖寒

豫記

今やぶせしと日

所感

時事

曜日 日 壬戌

五月十九日

舊十四三月日

天氣 晴 暖寒

豫記

所感

時事

月曜 癸亥

天氣 晴 寒暖

豫記

五月二十日

舊十四月四日

所感

時事

火曜 甲子

天氣 晴 寒暖

豫記

五月二十一日

舊十四月五日

所感

小潮 後二時二十三分 ○潮汐 後十時三十四分

時事

所感

五月二十二日

舊十四六月日

木曜 乙丑

天氣 晴 暖

豫記

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

時事

五月二十三日

舊十四七月日

木曜 丙寅

天氣 晴 暖

豫記

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

が何トノ居ニモ〳〵しながら先づンとナモノ引ストノ
張ッタラ今既ニ下ノ方ノ電張ノ接続ノ所細張ス コレニヨレバ
入レンコトノ方ガコワレンコトナンデ他ノドレカ張ラウトスル何トモ
ナイ

中ニ入ル日ノ夕刻ノ陽硬、ある夢ノ如ク最后ニ（ある夢ト場モイロ〳〵最后
夢トナル）思ヒノコトニハ何トノ技術ニ手ヲ先ヅ変ッテ宿舎ニ戻リ同
同ヲ〳〵〳〵永張ノ稲ヲ ソコデ悟ル又張ルガ思フクドイノデ自ラ
ザラバラシテ悟ノ上ニ乗リ中ニ乗ルト万一決別ノ時合ノ予想ニ
ナラナイガ高ツキ アノ時何度サエ乗知ニ乗レルラ マトマリモノニト
張ルカ出ルト国ルト張ス 同同ヲ ソレノ一ニ永張ラ乗ルデ乗ニ又ノ方ガ
ダメニナルトカシガ ソレナリニ乗ニ乗ルト乗ニ張ニ一度ス
君ヲ見ラ万一ノ場合口ノ乗ノ乗ラ行度側トスルニ乗レルイトラ ニレラ試
ニマヅイ張ニデ自ラ乗ラ万一ノ場合ニ自ラノ方ガニ乗ヲ乗ニレイト
ヲ張ス 油ノ万一ニド乗ニラノイナイ 一ニ張デ出ルニ多ク多ク
ベルトノ上ニテリードス 先ヅ今一ニ本下ノ乗ニ乗ラ乗ニカメ乗ニレノ
自ラノ悟ヲ乗ニ乗ラ乗ニ本下ノ乗ヲ乗ニ合ノ次ニノ技術ノ技術

シ本下ノ乗ノ乗ニ乗ヲ乗ガ乗張ノカニ乗ラ自ラ張ニ乗ヲ乗
場ニ〳〵乗張ス田山ノ上ニ乗ニ乗ノ乗ラ乗ノ乗ノ乗ノ

時事

金曜 丁卯

五月二十四日

舊十四八月日

天氣 曇 暖寒

豫記

所感

時事

曜日 戊辰

五月二十五日

舊十四九月日

天氣 雨 暖寒 度

豫記

所感

時事

五月二十六日　曜日 己巳　舊二十四月日

天氣 晴　寒暖

雜記

[illegible]

所感

時事

五月二十七日　曜月 庚午　舊二十四月日

天氣 晴　寒暖

雜記

[illegible]

所感

（今ノ[illegible]ガ[illegible]ナイ[illegible]ノデ[illegible]ダケガ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ

時事

火曜 辛未

天氣 曇り 暖寒

豫記

五月二十八日

舊四月二十二日

所感

時事

水曜 壬申

天氣 晴 暖寒

豫記

五月二十九日

舊四月二十三日

所感

時事

木曜 癸酉

五月三十日

舊四月十二日

天氣 晴

暖寒

豫記

所感

時事

金曜 甲戌

五月三十一日

舊四月十三日

天氣 晴

暖寒

豫記

所感

六月

あかつきの空へ抛りし早苗かな　ひかる

重要記事

[illegible]

五十年ノ光生活ヲ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

時事

日曜 丙子

六月二日

舊四月二十七日

天氣 雨

暖寒

豫記

所感

[illegible]

△

時事

月曜 丁丑

六月三日

舊四月二十八日

天氣 晴

暖寒

豫記

所感

[illegible]

時事

火曜 戊寅

六月四日

舊四十二 月九日

天氣 晴 暖寒

豫記

所感

時事

水曜 己卯

六月五日

天氣 晴 暖寒

豫記

所感

舊三十四 月日

芒種　前五時四十四分　●新月　前十時五分

時事	木曜 庚辰	六月六日	舊朝五月
	天氣 晴 暖寒		
	豫記		
	今ヲヒトツ国ノカラ、ソノ色ヲ ヤ ヤ ヲ ヲ シ 使 ヲ 弘 ル 意 ノ 多 ク 下 ヲ 向 ク 通 ル ヲ 意 ト ス ル 者 ノ 多 ク 下 ヲ 向 ク ル ヲ 見 ル ヲ 以 テ 今 モ ア ル カ ヲ 以 テ 其 ヲ 知 ル ベ シ	本邦ノ美術ハ多クノ人ノ賞ス	美術ノ中ニ於テ人ノ	日本ノ美ヲ
	自己ノ者ニ立ヲ	自己ノ者ニ立ヲ	美術ノ中ニ於テ人ノ	日本ノ美ヲ
	自己ノ者ニ立ヲ	自己ノ者ニ立ヲ	美術ノ中ニ於テ人ノ	日本ノ美ヲ
	自己ノ者ニ立ヲ	自己ノ者ニ立ヲ	美術ノ中ニ於テ人ノ	日本ノ美ヲ
所感				

時事	金曜 辛巳	六月七日	舊二五月
	天氣 晴雨 暖寒		
	豫記		
	今ノ所ハ山ヲ指ヲ上ヲ月ノ初部	今ノ所ハ山ヲ指ヲ上ヲ月ノ初部	今ノ所ハ山ヲ指ヲ上ヲ月ノ初部
	今ノ所ハ山ヲ指ヲ上ヲ月ノ初部	今ノ所ハ山ヲ指ヲ上ヲ月ノ初部	今ノ所ハ山ヲ指ヲ上ヲ月ノ初部
	今ノ所ハ山ヲ指ヲ上ヲ月ノ初部	今ノ所ハ山ヲ指ヲ上ヲ月ノ初部	今ノ所ハ山ヲ指ヲ上ヲ月ノ初部
	今ノ所ハ山ヲ指ヲ上ヲ月ノ初部	今ノ所ハ山ヲ指ヲ上ヲ月ノ初部	今ノ所ハ山ヲ指ヲ上ヲ月ノ初部
所感			

時事	曜日 土曜 壬午	六月八日	舊三五月日	所感
	天氣 晴 暖寒	豫記		

[illegible]

今ノ先カノ人ノ家国ニ[illegible]

（妨妨）

時事	曜日 日曜 癸未	六月九日	舊四五月日	所感
	天氣 晴 暖寒	豫記		

[illegible]

時事

月曜 甲申 | 六月十日 | 舊五月日

天氣 晴 暖寒

豫記

所感

時事

火曜 乙酉 | 六月十一日 | 舊六月五日

天氣 晴 暖寒

豫記

所感

入梅 前十一時十一分

時事

水曜 戊寅

天氣 晴 暖寒

豫記

六月十二日

舊七月五日

所感

時事

木曜 丁亥

天氣 晴 暖寒

豫記

六月十三日

舊八月五日

所感

中山の出来ノ後ノ多忙を来へり

上弦 前十時五十九分

時事

金曜 戊子

六月四日

舊九月五日

天氣 晴 暖寒

豫記

[illegible]

一切秘事

所感

[illegible]

時事

土曜 己丑

六月五日

舊十月五日

天氣 晴 暖寒

豫記 [illegible]

所感

[illegible]

日出　四時二十五分　日没　六時五十八分

時事　ヤヤおそつゆのうすくなれり

日曜　庚寅　六月十六日　舊十五月一日

天氣　晴　暖寒

豫記

ウ井さんを後者望アるが之ハ三年先きとなるかもしれぬ。ウタ木下さんを後こ出下さん北海道ヘタイトウデアタ

所感

五時を過ぎ日足ハ少シ長クなる。イヤートカえるかもナラとイ弦ウ見ントカタイ。ウミタ城ナドガ行後ハナルベクヨウウガハ相撲ハウチ情ヲ通ウカウ室ノ事ハ全ク新ケウ木下さん日ハキヨウ三日ハ藏と為ヒカハ下ウ自分ハ蕎飾ヒウ正蹴ハ上ヒ物ウ中ウ中ウ之ヒ新聞ハ人ハ物ヲ贈ヒウ人物ヒ出ヒ事ハウ上ヒ中ハ中ハ中ハ

時事

火曜 壬辰

六月十八日

天氣 晴 暖寒

豫記

舊十五三月日

所感

時事

水曜 癸巳

六月十九日

天氣 晴 暖寒

豫記

舊十五四月日

所感

四州向延記

○樋月　前八時三分

時事　永定台大砲為替ニ雷ノ為焼失ス

木曜　甲午　六月二十日　舊十五五月日

天氣　晴　大雷雨　暖寒

豫記

[illegible]

所感　[illegible]

夏至　後十時三十七分　日出　四時二十五分　日没　七時

時事

金曜　乙未　六月二十一日　舊十五六月日

天氣　晴　暖寒

豫記

[illegible]

所感　[illegible]

△

時事	土曜 丙申	六月二十二日	舊十五月七日	所感
天氣 晴 寒暖	豫記			
五月近来八日ニ仲哉ト話ス日明ケト今夜ハ				
仲哉ニ面会却テ推薦ヲ好ムト白状シ帰ル舟場ヲト交渉				
シタイ事ヲ云フ由				
弟ハ、中山、兄ハ大阪ニ行ク事ヲ書キ送ル午ノ分				
北条ニ出シタ手紙ハ七日ノ夕方ニ着ク				
夕方ニ神戸ニ出ル				
母様大阪ヲ冬方面ニ出ル事ヲ見ル				
同盟ハ多数決ニ無ル事ニ決ス				
定ニ同意ス金ヲ惜シミ人ヲ入ル十日迄				
ニ出ル事ニ決ス				
午後組四ヶ国ヲ未ダ十日一五戎物金更ル				

時事	日曜 丁酉	六月二十三日	舊十五月八日	所感
天氣 晴 寒暖	豫記			
八日ニ仲哉ト別ル事ヲ下剤				
当分ノ時ヲ大勝カタ				
ル場合ノ為ニ				
仕方ヲ定ム又勝ガ				
ヲ				
ニ当分ノ内ニ二ノ当者ガ下ル事ノ				
既ニ八日ト定ル此ニ又当分ノ時ニ十二日迄ニ				
出ル				
為ニ				
金ヲ				
西ヲ				
世話ニ				
書類				
駐ル				
仲哉ニ				
仲哉ニ				
五日ニ				

時事

月曜 戊戌

六月二十四日

舊十五九月日

天氣 晴 暖寒

豫記

所感

時事

火曜 己亥

六月二十五日

舊十五月日

天氣 晴 暖寒

豫記

所感

皇太后陛下御誕辰

時事

天氣 晴 後 雨 暖寒

水曜 庚子 六月二十六日 舊五月一十三日

豫記

[illegible]

所感

時事

天氣 雨 暖寒

木曜 辛丑 六月二十七日 舊五月二十四日

豫記

[illegible]

所感

時事

六月二十八日 金曜 壬寅

天氣 曇 暖寒

豫記

明日雑之巫中務丞代参ト神ニ参詣ト皆ニ全ク忌ト中ル由
宇佐ニ文書日付ナシ
ト言フ由 之到来ス此頃及今回ノ方ニ人ヘヤル全ク現用
ノ方ニ弱ク皆ニ死亡ニ言ヒ出テ了ル
ラ了ル

曜日 甲辰

天氣 暖寒

豫記

時事

所感

舊五月二十五日

今日は朝から雨降りしが昼になりて今日は晴れ
獨り淋しく坐りて人つゝ中医
帰りがけに寄りて
正午過ぎより一時頃迄一日中見て暮れ
さて
見舞ひに伺ひたれど交代に
当番の看護婦さんと話をして
今日は帰りて

七月

籠螢亂れ光りて落つゝあり　蓼雨

重要記事

日出　四時二十八分　日没　七時一分

時事

月曜　乙巳

七月一日

舊五月二十六日

天氣　晴　暖寒

豫記

所感

八日ニ場ニ行キ一ヶ月ニテ作業ヲ仕ノ了ル時ハ命ヒ出ヲ[illegible]ト云フ而シテ[illegible]ト[illegible]ト[illegible]ト

時事

水曜 丁未

七月三日

舊五月二十八日

天氣 晴れ 暖寒

豫記

[illegible]

所感

時事

木曜 戊申

七月四日

舊五月二十九日

天氣 晴 暖寒

豫記

[illegible]

所感

●新月 後八時二十八分

時事

金曜 己酉

七月五日

天氣 晴 暖寒

豫記

舊朝六月日

所感

時事

土曜 庚戌

七月六日

天氣 晴 暖寒

豫記

舊二六月日

所感

支那事變勃發記念日　小暑　後四時八分

時事　日支事變三周年記念日

日曜　辛亥　七月七日　舊三月六日

天氣　晴　寒暖

豫記

所感

時事

月曜　壬子　七月八日　舊四月六日

天氣　曇ノ雨　暖寒

豫記

所感

時事

天氣 晴 暖寒

曜 火 癸丑

七月九日

舊五月六日

所感

[illegible]

[illegible]

[illegible]

時事

木曜 乙卯

七月十一日

舊七月六日

天氣 曇在雨 暖寒

豫記

所感

時事

金曜 丙辰

七月十二日

舊八月六日

天氣 晴雲雨 暖寒

豫記

所感

草市 ☽上弦 後三時三十五分

時事

天氣 晴 暖

七月十三日 曜日 己巳

舊六月九日

豫記

七月十四日 戊午

天氣 晴 南風 暖

豫記

所感

時事

月曜 己未

七月十五日

舊十六一月日

天氣 晴 暖寒

豫記

所感

時事

火曜 庚申

七月十六日

舊十六二月日

天氣 晴 暖寒

豫記

所感

日出 四時三十七分　日没 六時五十七分

時事

木曜 辛酉

天氣 晴風 暖寒

豫記

七月十七日

舊十六三月日

所感

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

時事

木曜 壬戌

天氣 晴風 暖寒

豫記

七月十八日

舊十六四月日

所感

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

時事

金曜 癸亥

七月九日

舊十六五月日

天氣 晴

寒暖

豫記

所感

時事

土曜 甲子

七月二十日

舊十六六月日

天氣 晴

寒暖

豫記

所感

時事

日曜 乙丑

七月二十一日

舊十七月六日

天氣 晴

寒暖

豫記

所感

時事

月曜 丙寅

七月二十二日

舊十六月八日

天氣 晴

寒暖

豫記

所感

時事

七月二十三日 火曜 丁卯

天氣 快晴 寒暖

豫記

舊十六九月日

所感

時事

七月二十四日 水曜 戊辰

天氣 快晴 寒暖

豫記

舊十六二月日

所感

時事

木曜 己巳

七月二十五日

舊六月二十一日

天氣 晴 暖寒

豫記

[illegible]

所感

[illegible]

時事

金曜 庚午

七月二十六日

舊六月二十二日

天氣 晴 暖寒

豫記

[illegible]

所感

[illegible]

見合ものの形

◐下弦　後八時二十九分

時事	土曜 辛未	七月二十七日	舊六月三十二日	所感
	天氣 雲ヤ雨ガ降 暖寒			
	豫記			
	九月中旬ニ入リ今日ニ至リ日ノ仲ハ如ク暑ク			
	色蒙ヒ土日ヲ以テ、安治郎ニ送ル筈ニ決ケテ今見ズ			
	家ニ帰ラズ、親ノ方ニ行ク筈ニ決ケテ			
	家ニ帰ラズ、親ノ方ニ行ク筈ニ決ケテ			
	一旦ノ用ヲ以テ家ニ帰ル筈ニ決ケテ			
	来ル十七日ニ出発スル筈ニ決ケテ			
	物色一変、中ヒ上トタ			
	色ノ変ヒ、キブノ梅			
	時合ヒ			

時事	日曜 壬申	七月二十八日	舊六月三十二日四十	所感
	天氣 晴 暖寒			
	豫記			
	今日ヲ以テ家ノ終ノ死			
	為開書ノ件ニ関シ今弘書ニ面			
	係ノ後之ノ一面ヲ			
	他ス			
	アニマヲ久ニ移ス、ヒラ			
	後ノ移ヒ、ヒラ今ハ			
	スヲ			
	色ノ水ニ葉ヒ出ヲ			
	研究ニ文献ヲ			
	第五年九月十七日ヲ以テ			

時事	七月二十九日	月曜 癸酉	天氣 晴	暖寒	舊六月二十五日	所感
		豫記				

[illegible]

時事	七月三十日	火曜 甲戌	天氣 晴	暖寒	舊六月二十六日	所感
		豫記				

八時ニ帰ル

武藤帰ル井上ヨリ来ル

[illegible]

時事

所感

七月三十一日　水曜　乙亥　舊六月二十七日

天氣　晴　寒暖

豫記

記

八月

蟻の道雲の峰よりつゞきけん　一茶

重要記事

時事

木曜 丙子

八月一日

舊六月二十八日

天氣 晴 暖寒

豫記

所感

時事

金曜 丁丑

八月二日

舊六月二十九日

天氣 晴 多之 暖寒

豫記

所感

時事

土曜 戊寅

八月三日

舊三月六十日

天氣 晴 雨 暖寒

豫記

所感

時事

日曜 己卯

八月四日

舊七月朔日

天氣 雨 暖寒

豫記

所感

●新月 前五時九分

時事	月曜 庚辰	八月五日	舊七月二日	所感
天氣	晴			北陸ノ微雨ノ事之
暖寒				
豫記				

久ニ振リ、南風ノ好晴トナル

城跡ヲ見ル又ナ終ル於本ヲ見ル山里一人発信ス

物ヲ求ル水俳諧ヲ大坂大仏本町

春生ニマイセ一合ヲ得タリ

北京最近ノ動静

昨日ヲ型ツクル予定ナリシモ決定セズ

ラ居ルノデ明ルシ

討論ノ主張ハ多ク言ツテ

近来ハ今工料ノ工作ハ中

事ヲ少ヒ言ハ書ニスル此ト弾圧ノ

説出信習最后ノ日ノ今ノ年ノ春ニ入ル

今朝ロマイセ望セイマ30銭今

時事	月曜 辛巳	八月六日	舊七月三日	所感
天氣	晴			
暖寒				
豫記				

セルヒ中ハ日ヲ明ケ人ヲ強ク攻ム強ク

ノ孔ニ日ヲ文書ニ、第四ノ日ヲ型ニ日ヲ

ト高等ノ人ニ今ノ攻ム今年攻ムヲ強ク

得ノ攻ト年九年ニ今ノ理ヲ主題ニ年切式

事ハ今セヒノ新ヲ事実ノ知ヲ

論ノ師ハ知ノ得ノ居ノガ下ハ今帰ル

デ

今後ノ微夜ノ下ノ夜ニ帰ル

ヤリニピノ型

天氣 晴 暖寒

豫記

時事

所感

天氣 暖寒

豫記

時事

所感

立秋 前一時五十二分

時事

金曜 甲申

八月九日

舊六 七月

天氣 曇

寒暖

豫記

[illegible]

大切故定宜[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

所感

成光 聖ノ ッピ ヒリ オ

上弦 後九時

時事

土曜 乙酉

八月十日

舊七 七月

天氣 雨 曇

寒暖

豫記

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

時事

日曜 丙戌

天氣 曇小雨 暖寒

豫記

立時近所ノ人ニ物ヲ見ル、石屋ニ寄リ山路ノ石ヲ見、帰ル途ニ寄リ、二人ト一ツニ成リ、十一時ニ来客ニ行ク、一時帰ル、夕ヲ食シ、ソノ後ニ入マヲ喫シ、ソノ後ニ横ニナル、夕食後早ク寝ルガ、ソノ後ニ入ル、

所感

八月十一日 舊八月七日

時事

月曜 丁亥

天氣 曇少晴 暖寒

豫記

自分ハ十之者ノ方ニ一ツノ手紙ヲ書ク、

所感

八月十二日 舊九月七日

時事

火曜 戊子

八月十三日

舊十七月日

天氣 曇

暖寒

豫記

十時半ニ成リ烈シク降リ始メタリ今日イヨイヨ牛場ニ行ク筈ナルガ雨ニ成リ新町今日モ来ン、新町ヲ高山ニ伴ヲ高ク、日ヲ新町ヲ待ツカ、カクテ夫ガ烈シク雷雨ト成リ高山ニ帰ル途ヲ高ノ高山ニ帰ルカ、ト思ヒツツ高山ニ帰ル途ヲ高ノ高山ニ帰ル途ヲ高ノ中也ヲ帰宅ス信州ヲ思ヒ出ス日

所感

△

時事

水曜 己丑

八月十四日

舊十七月日

天氣 晴

暖寒

豫記

夜中ヲ晴シヨイ月カカル下弦ニ日ヲ見ル

夜ハ二日カラ風ヲ立テタノ始終夫ガ来ン

来ルモノト思ヒ居タリ疑ハ者今日モ晴シ

夕ベハ雲発ヲ雲ヲ晴シ中也ト

二日ヲ高山ヲ高帰中夢ノ事ヲ今日ハ迎

朝ヲ空ハ大部分ヲ自ラ高ニ来ン

来ヲ多分ヲ今ノ句ノ空ヲ句ノ大部分ヲ

ヲ下ノ高ヲ、高ヲ帰ヲ、途ノ来ヲ

今ヲ、大部分ヲ、ヲ砂ヲ空ヲ日ヲ来ヲ

マヌヲ何ヲ大ヲ高ヲ最后迄石来ル

ヨイヲ一部ヲ一ヲ空ヲ来ヲ高

庫ヲ高ヲ高ヲ雲ノ表ヲ祝ヲ雲ヲ

所感

時事

木曜 庚寅

天氣 晴 暖寒

豫記

立ちて出発コンブ一杯ゴロゴロ、ぜんざい顔ッ洗フと同ジ
かりナラン丁ガ出来タ コウシテトコロ一杯デ充ス
悦顔デアル、立ッタ皆出ル(ルル)雲ノ上ニ全部ヌケタ
ノハ光トスフノ所ノ言ヒタイト時ニセヨ頂ニスカラ
大山ノ頂上見エル北ノ風ノ為ニ ロースト決定
到頭ノ十五分前ノ一番ノ時ニ出発ニ全部ヒ疲れ
ル後ハイブシモ見ル事ナ親達デアル、宝ノ
方ノ方ニ強ク風ガ出タガ先ヲ急イデ雪地ヲ下
下ノ眺望ヲ楽シ 七時ニ出発 横浜
ニ着ク 十時半ニ帰宅 ヒ、ノ者ニ
ヒ、ノ者ニ ヒ、ノ者ニ

所感

地ッ面デ見ル方ガ良イ気ガスル、雲ノ海

(七合ヲ)

時事

金曜 辛卯

天氣 晴 暖寒

豫記

立ちて延期一日ノ時ノ言ト顔ガ出テルノデ
ガ出シナカラ 延期ヲ繰ヲ返シ 来ル
来ノ頃ガイタイ 延アカナラ
ニ九日ノ十五分ノ下リバスデ 出発
ヒ、ノ者ニ 来ルノデ 延期
ヒ、ノ者ニ 横浜下ル 自ノ一日
ノ為ノ横浜ノ ソバ
ノ為ノ型デ帰宅 ヒ、ノ者ニ
ヒ、ノ者ニ トフラハ ケ、ト
ヒ、ノ者ニ 痛ク、階段ニ 同ヒス

所感

日出 五時 日没 六時三十分

時事

土曜 壬辰

天氣 晴 寒暖

豫記

八月十七日

舊十七四月日

所感

時事

日曜 癸巳

天氣 晴 寒暖

豫記

八月十八日

舊十七五月日

所感

○滿月 前八時二分

時事

月曜 甲午

八月十九日

舊十七月六日

天氣 晴

暖寒

豫記

所感

時事

火曜 乙未

八月二十日

舊十七月七日

天氣 晴

暖寒

豫記

所感

時事

曜日 水 丙申

八月二十一日

舊十七月八日

天氣 晴 微雨 寒暖

豫記

今朝下痢ス本日ハ何カイヒツのしう出発ス

畑ヶ水地屋後ノ不備ヲ指摘サル、月ヲ

ヲ待ヒ居ルモ来ラザルカ故屋ガ来ラ

ヌ事ハオカラヲ延日ヲ待ヒ居ルガ来ラ

ヌ合ニ豫算カケテ、地所ノ

井戸ヒヤラケテ一ト一寸見ル下ル

新今ヲ中

今ヲ来タ十一日文物ノ後ヲ終今也

ヒトヨリモヲ来ヲ是ヒヲ見ヒ

高知ノ地ヲ選ト今後ヲ欠席ス

所感

時事

曜日 木 丁酉

八月二十二日

舊十七月九日

天氣 晴 雨 寒暖

豫記

定例ニ物ノ明ヲ雨降ル如ヲ十一日立ヲ文

物地有十一日ヲ地物ヲ所ヲ今日、八来ル、物ノ

ヲ来ノ中記ノ根ノ根ヲ早速物ヲ

前後書ヲ外ル、今日ヲ来ノ、地夏ヲ

ヲヲヲ

時事

金曜 戊戌

八月二十三日

舊七月十二日

天氣 晴

寒暖

豫記

所感

時事

土曜 己亥

八月二十四日

舊七月十三日

天氣 晴

寒暖

豫記

所感

時事

日曜 庚子

天氣 晴 暖寒

豫記

八月二十五日

舊七月二十二日

所感

[illegible]

時事 雷雨

月曜 辛丑

天氣 晴 暖寒

豫記

八月二十六日

舊七月二十三日

所感

[illegible]

下弦 後零時三十三分

時事	火曜 壬寅	八月二十七日	舊七月二十三日四	所感
天氣	晴			
寒暖				
豫記				
記	午後左手痛ん之今五日迄年ゐる多ケ所ゆゑ 雨ガ降ることカラ 後ろ在中、清四郎ガ行ッテ後迄牧場行き 夢ヲ作ラ作ル井戸ヲ掘ルと云ッテ 明日ヲ始ムル為ニ夢作ル 夢作多ク作ル 北ヲ向ッテ山路ノ地見ヲ地物ノ 土台ヲ作ル事。作ッテ作ッテ作ル 此ノ間ガ双方ヲ作ッテ作ル ヲ対山形後決定ノ設ヲ図ノ如ク改ム メケヲ文強ス	

時事	水曜 癸卯	八月二十八日	舊七月二十五日	所感
天氣	晴			
寒暖				
豫記				
記	八日ニ始ム作ル所ニ ヲ見ル弘法ノ作ル 午後ニ始ム大民衆ヲ集ム 大、山路ノ碑ヲ見ニ出ル スメメガ又地ガ高ク 山路ノ碑ヲ見ル対ケエ 一番ニ、仮側ガ少シカケ、前ノ石ガ ガ立ッテ居ル之ハ石工ノ作ッ ハカラヲ掛ケテスマセテ居ル 徳治四大繁衛碑ノ文章ハ ヲ弘法ヲ			

時事

木曜　甲辰

八月二十九日

舊七月二十六日

天氣　曇り　寒暖

豫記

山路ノ碑ヲ見ル　一ノ信仰ヲ通ジテ気持ヲ
新立神社ニ詣ヅル　幸ヒ石燈籠到着セラレ
トヤラ少シハサリ気ガラ　ガ八日主ヲ排
十一日ノ祝アリ　ソノ井戸ヲ新ニ掘ル外一名ノ
ヲ多ク　ヨリ見物　後ノ　ヲ定ル　西
ヲ有　細工ト　ノ　住ム井戸ノ住　甲ニ
ル　由　ヲ　ヲ　ヲ　ヲ　ヲ　ヲ　ヲ
ル　ヲ

時事

曜日 丙午

八月三十一日

舊七月二十八日

天氣 晴

暖寒

豫記

所感

所用ニ付テ延期学校ヘ呼ビ人夫ヲ雇ヒ

自ラ行キ和ヲ乞シ五四郎出ル殿白山麓野ヲ切ル

ヲ出発ノ空ノ下ニトス和子カワイクウ

帰宅後所作ノ帰ル

世話ヲ頼ル助ル五年ノ時宜ヲ任

ト故ニ所作ヲ帰ヤ世ヲ行ル仕終ル

世ヲ日和ヲ業廣業校ノ方ヘ行ル

ヲ行ル文ノ方ヲ呼定ル仕終ル

ヲ行ル一西ヲ家ヲ終ル呼校ノ事

スル行ル

終ル四ヲ行ル行ル行ル

九月

橋杭の川波飛ばす野分かな

簫子

重要記事

大震災記念日　二百十日　日出　五時十二分　日没　六時九分

時事	日曜 丁未	九月一日	舊七月二十九日	所感
天氣	豫記			
晴 暖寒				
文十一ヨリ[illegible]紀事				

●新月　後一時十五分

時事	月曜 戊申	九月二日	舊八月朔日	所感
天氣	豫記			
晴 暖寒				
終ヲ[illegible]	山[illegible]井食ニ会社[illegible]ヲ今ヲ[illegible] 先ト高ヲ対ス[illegible]ノ如キ面積ノ印[illegible] 場ニ表セノ[illegible]名ヲ[illegible]ヲ[illegible]夜[illegible] ノ者ニトピタリ金ヲ多ノ[illegible]使ヲ[illegible]			

時事

火曜 己酉

九月三日

舊二月八日

天氣 暴晴 暖寒

豫記

風ヲ山ニ著イテヤガテ日ガ出テ

九ノ二時ハ空晴

所感の七日就寝ノ前ニ北帝堂ニ詣シ

利根ノ天ニ入ル件ノ日程ヲトリ計画スル者ニ

決ス

延期ノ理由ハ特ニ外ニ何ト云ヒ得ナン

行者ハ一般ノ人ニ強要シ得ルモノニ非ズ

少ク信ヲ本位ト為シ中道ヲ進ムベキ而

時事

水曜 庚戌

九月四日

舊三月八日

天氣 晴 暖寒

豫記

五度ニ近ク日ヲ

決定スル金ヲ得タ

即チ一度物持ち

ノ

兄貴ヲ今ノ

体養ス

一五、雲ナシ、晴レ南風七八米ヲ

八時ニ本日ノ予定ヲ日ノ如シ

五十分山ノ頂ニ

井戸水少ク烟ヲ立テル

修行ノ種ニ者生ノ種ヲ為ス

ノ本ニ金ニ

種ニ基ク実ヲ言フ

ノ如ク

所感

時事

木曜 辛亥

九月五日

天氣 晴 寒暖

豫記

舊四月八日

所感

時事

金曜 壬子

九月六日

天氣 晴 寒暖

豫記

舊五月八日

所感

時事

九月七日	舊六月八日
土曜 癸丑	
天氣 暴雨 暖寒	
豫記	

所感

正午御祭ヲ行ヒ、ヒ
北山ヲ出ル本隊ハ何ガ原ヘ入ル事ニス 松之書ヲ書役
程宮ニテ出ル事ニ出ル事ニ
同盟ヲ出ル
夕方ニ御祭ヲ行ハル
御祭後中ノ御ヲ北ノ先ヲ

時事

九月八日	舊七月八日
日曜 甲寅	
天氣 大風 暖寒	
豫記	

所感

七日出ル
ヒ
ヒ
ヒ

時事

月曜 乙卯

九月九日

舊八月

天氣 雨又風之 暖寒

豫記

今日ハ俗ニ花祭ト唱ヘ佛教徒ノ平定ヲ祝スル日ニシテ

外人仏教ニ基ク花祭ヲ行ヒ盛ンニ一人ヲ

事トス

今日ノ本邦ニ於テハ新暦ニ於テハ月ノ

名ヲ以テ

所感

時事

火曜 丙辰

九月十日

舊九月八日

天氣 晴雨北時 暖寒

豫記

ヲ以テ平定ノ年ニ当リ

大ニ喜ブベカラズ

五百年前紀元ノ年ニ当リ北人来朝トタ方ニ入リ

ヲ別ニ祝ス

めいめいに人と共に一丁改ヲナス

ヲ以テ地ニ戻ル途ニ帰ラ吟ニ別用ノ仕様ヲ

ノ祝ヒヲ皆イフ来ル事ヲ

トス　二十日頃ニ高吹ノ慣ス

所感

陽曆 丁巳 九月十一日 舊八月十日

天氣 晴 暖寒

豫記

時事

所感

陽曆 戊午 九月十二日 舊八月十一日

天氣 晴 暖寒

豫記

時事

所感

乃木祭

時事

曜金 己未

九月十三日

天氣 快晴 暖寒

豫記

所感

舊十八二月日

時事

曜土 戊申

九月十四日

天氣 快晴 暖寒

豫記

所感

舊十八三月日

人ノ婦人ニ

時事	曜日	天氣	豫記	暖寒
	辛酉	晴		

九月十五日　舊十八四月日

所感

大雨近林

橋ノ欄ヒシヲ松ノ木ノ人ノ

高田高等女学校ニ行ク弘ノ一タノマレ

なるべく早く一日ノ暇ヲ割ク事ニ

高田ノ人ニ話シテ十四日ニ

長崎ニ高師ノ盆踊ヲ見ルコト

なるべく帰ラントスルニ昨日ノ

花ニ日ノ夕ヒ今ノ場ニ松ノ木

文ノ子ノ新聞看ニテ、松江、文、研ニ

来ニ、ヒヤカニ、ヒヤカ、ヒヤカ

帰ル

木下甲子四郎

時事	曜日	天氣	豫記	暖寒
	壬戌	曇雨		

九月十六日　舊十八五月日

所感

定刻ニ始ル

土曜ノ日ニ当ル為ニ、ヒヤカ、ヒヤカ、遊戯ノ外部ノ

ガ、ヒヤカ、ヒヤカ、ヒヤカ、ヒヤカ、ヒヤカ、ヒヤカ、ヒヤカ

ヒヤカ、ヒヤカ、ヒヤカ、ヒヤカ、ヒヤカ、ヒヤカ、ヒヤカ、ヒヤカ

遊戯ヒヤカ、ヒヤカ、ヒヤカ、ヒヤカ、ヒヤカ、ヒヤカ、ヒヤカ、ヒヤカ

時事

火曜 癸亥

天氣 雨

寒暖

豫記

九月十七日

舊十八月六日

所感

水曜 甲子

天氣 風雨

寒暖

豫記

九月十八日

舊十七月八日

所感

時事

木曜 乙丑

九月十九日

舊十八月

天氣 雨

寒暖

豫記

今日朝晴しかと見えしが夕方となりて少々雨降り

終日降り

今日は此の所にて用事なかりしかば

昼頃風引きて午後休む

夕方に帰る

所感

時事

金曜 丙寅

九月二十日

舊十八月九日

天氣 晴

寒暖

豫記

彼岸かぜ今日なり明日と昨今寒さ今日

所感

時事

土曜 丁卯

九月二十一日

舊八十二月日

天氣 晴 寒暖

雜記

所感

八時ニ塩ヲ今ノ多クトカラ政ハ今豊ノ事ヲ知ラズ

昨夕、別紙ノ如キ事ヲ知ルヤウニナリマイゼノ修理ヲ

四月ヲストリテ仕度ヲイトヤウニ引ケテ丁度

ヤノ時ヨリ十ヲ過ギテ強ク降ル

自ラ小粒ニテ中ノ

ヒトリ粒ニテ中ノ

ヒトリ粒ニテ中ノ

ヒトリ粒ニテ中ノ

時事

日曜 戊辰

九月二十二日

舊八十一月日

天氣 晴 寒暖

雜記

所感

六時ヲ延休八時ニ下宮ヲ呼ビ出ヲ知ラズ

昨夕ノ事ニ地向迄知ラズ

昨夕ノ事ニ地向迄知ラズ

昨夕ノ事ニ地向迄知ラズ

昨夕ノ事ニ地向迄知ラズ

今日ノ事ニ地向迄知ラズ

今日ノ事ニ地向迄知ラズ

今日ノ事ニ地向迄知ラズ

今日ノ事ニ地向迄知ラズ

秋季皇靈祭　秋分　後一時四十六分　日出　五時二十九分　日没　五時三十八分

時事

月曜　己巳

九月二十三日

舊八月二十二日

天氣　晴　暖寒

豫記

所感

病気

時事

火曜　庚午

九月二十四日

舊八月二十三日

天氣　曇り時　暖寒

豫記

所感

時事

九月二十五日 水曜 辛未 舊八月二十四日

天氣 晴 暖寒

豫記

所感

時事

九月二十六日 木曜 壬申 舊八月二十五日

天氣 晴 暖寒

豫記

所感

時事

金曜 癸酉

九月二十七日

舊八月二十六日

天氣 曇後晴

寒暖

豫記

所感

時事

土曜 甲戌

九月二十八日

舊八月二十七日

天氣 晴

寒暖

豫記

所感

紙空ヒナ年表時式

時事

日曜 乙亥

天氣 雨

寒暖

豫記

九月二十九日

舊八月二十八日

所感

時事

月曜 丙子

天氣 雨ナリ時晴

寒暖

豫記

九月三十日

舊八月二十九日

所感

時事

火曜 丁丑

十月一日

舊九月 日

天氣 曇ノち晴

寒暖

豫記

所感

●新月 後九時四十一分　日出 五時三十五分　日沒 五時二十六分

十月

ぞう〳〵と鳴る山深し栗拾ふ　北浪

重要記事

時事

木曜 戊寅

十月二日

天氣 晴

暖寒

豫記

舊三九月日

所感

△

時事

木曜 己卯

十月三日

天氣 雨

暖寒

豫記

舊三九月日

所感

時事

金曜 庚辰

十月四日

舊九月 四日

天氣 曇 暖寒

豫記

所感

[illegible]

時事

土曜 辛巳

十月五日

舊九月 五日

天氣 晴 暖寒

豫記

所感

[illegible]

時事	日曜 壬午	十月六日	舊九月六日	所感
	天氣 晴 暖寒			
	豫記			

[illegible]

時事	月曜 癸未	十月七日	舊九月七日	所感
	天氣 暖寒			
	豫記			

[illegible]

寒露　後七時四十三分　D上弦　後三時十八分

時事

火曜 甲申　十月八日　舊九月八日

天氣 晴　暖寒

豫記

所感

時事

水曜 乙酉　十月九日　舊九月九日

天氣 晴　暖寒

豫記

所感

大阪の花代を考へる

時事	木曜 丙戌	十月十日	舊十九月十日	所感
天氣 晴 暖寒	豫記			
午前中に妙				
大阪と云ふ場中は二重家をしつらへるのが				
分るが、普段と云ふ自分の見解で述べん				
年内の今日まで一日も定休する由に付日数が				
少くなるから、あと分ライ分一日作らなければ				
ならぬ。				

時事	金曜 丁亥	十月十一日	舊十九月十日	所感
天氣 晴 暖寒	豫記			
昨日から始まる大阪の造幣の桜が				
満開となり、人が時々見物に来る。				
夜、大阪へ行く。				
桜の今が、延期中は人が集る				
事は、今の間				
山数、地番は定まる。				

時事

土曜 戊子

天氣 晴 暖寒

豫記

十月二日

舊十九二月日

所感

八日ニ修シタル日蓮宗會式ニ參列シ十一時就寝シ翌十一日午前零時過ギ目覚メ暫ク眠リ居タルモ再ビ目覚メ午前四時ニ起床シ十一日午前二時ニ出発ス

本部ヨリ十五名ノ一行ニ加ハリ自動車ニ乗リ出発シ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

時事

日曜 己丑

天氣 晴 暖寒

豫記

十月三日

舊十九三月日

所感

[illegible]

[illegible]

[illegible]

時事

月曜 庚寅

十月四日

舊十九月四日

天氣 曇雨 暖寒

豫記

所感

時事

火曜 辛卯

十月五日

舊十九月五日

天氣 晴雨相半 暖寒

豫記

所感

○讀月　後五時十五分　日出　五時四十八分　日没　五時五分

時事

木曜　壬辰

天氣　景・晴　暖寒

豫記

十月六日

舊十九六月日

所感

時事

木曜　癸巳

天氣　快晴　暖寒

豫記

十月七日

舊十九七月日

所感

神嘗祭之第一日ニ付ト二人ハ朝ヨリ工夫ヲ凝シ式場ニ出ル

時事

金曜 甲午

十月十八日

舊十九八月日

天氣 雨 暖寒

豫記

[illegible]

所感

時事

土曜 乙未

十月十九日

舊十九九月日

天氣 晴 暖寒

豫記

[illegible]

所感

時事

日曜 丙申

十月二十日

舊九月十二日

天氣 曇

暖寒

豫記

所感

時事

月曜 丁酉

十月二十一日

舊九月十三日

天氣 雲なし

暖寒

豫記

所感

時事

曜 火 戊戌

十月二十二日

舊九月二十二日

天気 晴

暖寒

豫記

所感

時事

曜 水 己亥

十月二十三日

舊九月二十三日

天気 晴

暖寒

豫記

所感

靖國神社祭　霜降　後十時四十分

¶下弦 後三時四分

時事

木曜 庚子

十月二十四日

舊九月 二十三日 四

天氣 晴 暖樂

豫記

今日は後藤さんと共に組合の役員、コマカヒ用件ありてさんさん 二日次来りて未だ決定せず 今日は教授の中に敵味方あり 中に敵味方あり 強硬なる主張あり 中に敵味方あり

所感

金曜 辛丑

十月二十五日

舊九月 二十四 日五

天氣 晴 暖樂

豫記

[illegible]

所感

時事

土曜 壬寅

天氣 快晴

寒暖

豫記

十月二十六日

舊九月二十六日

所感

今朝ハ少々ヒヤリトスルヤウニナリカケタ

来月元朱ヲ作ル為ニ高柳外一郎来ル協作

玄祝宴ヲ兼ネ協作

会社ヘ使ノ金、キヨ、ハツノ給与ヲ命ズ

夕方中根幸郎氏ノ幸ヲ計ル為ニ

カネ出シ、新橋芸妓ト日本代表全ヲ迎ヒ

接待ヲ為ス

紙協会ノ南方人ヨリ電ヒニ来サル

時事

日曜 卯

天氣 快晴

寒暖

豫記

十月二十七日

舊九月二十七日

所感

七時起床 十時迄足来 原氏来、島田、能本行ク

木 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[

時事

月曜 甲辰　十月二十八日　舊九月二十八日

天氣 晴　寒暖

豫記

所感

時事

火曜 乙巳　十月二十九日　舊九月二十九日

天氣 晴　寒暖

豫記

所感

時事

水曜 丙午　十月三十日　舊三月九十日

天氣 雨　寒暖

豫記

所感

旅宮神社遷座祭

時事

木曜 丁未　十月三十一日　舊九月十日

天氣 晴　寒暖

豫記

所感

●新月　前七時三分

日出　六時二分　日没　四時四十七分

時事

金曜 戊申　十二月一日　舊十月二日

天氣　快晴　暖寒

豫記

所感

十一月

森深くわかるゝ徑や秋の暮　哀草花

重要記事

時事

土曜 己酉

天氣 晴 寒暖

豫記

十一月二日

舊十月三日

所感

[illegible]

△

時事

日曜 庚戌

天氣 快晴 寒暖

豫記

十一月三日

舊十月四日

所感

[illegible]

時事

月曜 辛亥

十一月四日

舊五月十日

天氣 晴

暖寒

豫記

[illegible]

所感

時事

火曜 壬子

十一月五日

舊六月十日

天氣 晴

暖寒

豫記

[illegible]

所感

八せん山四日中一位の合格をしたるを祝す　口絵をかきたるを一番よしとす　外部の物を送りたるを見て

時事

水曜 癸丑

天氣 晴及雨 暖寒

豫記

十一月六日

舊七月十日

所感

時事

水曜 甲寅

天氣 雨 暖寒

豫記

十一月七日

舊八月十日

所感

立冬 後十時二十七分 ☽上弦 前六時八分

時事

十一月八日　金曜　乙卯

天氣　日暮

暖寒

豫記

所感

舊九月十日

時事

十一月九日　土曜　丙辰

天氣　暮

暖寒

豫記

所感

舊十月十日

時事	日曜	十一月十日	舊十一月十日	所感
天氣	晴			
寒暖				
豫記				

今年の今日に当り全国挙げて一日を奉祝新年迎
べき梅の花の咲き之を寿ぎ所孔子訓体を
迎へんことを期し力を尽し事業に
と之後強く一元の精を強くすること
しかるに今日元を迎へ孫で
世界を思へば、異土来の神の御迎
場合は日本の力を知望す気を強く力
を決定的にすることを
十四日、ラジオ放送、宮城前、奉典式より
直接拝聞し感涙と合せ共に英霊
異土等に対し謹しむ

時事	月曜	十一月十日	舊十一月十日	所感
天氣	晴			
寒暖				
豫記				

定刻ラジオ放送により戦死者に対し
哀悼の意を表し神霊の御冥福を祈る
十四日、ラジオ放送により
戦没者の霊を慰め英霊に対し
紀元二千六百年祝賀式典
御式典を言上する事

時事

火曜 己未　十一月十二日　舊十月十三日

天氣 曇り　寒暖

豫記

昨夜中から雨となり乳房が明る迄降り続ける様子
大変寒くなりました、小祝祭日の為めこの場合
でも事って呉れと日本ノ口蔵がイロ〳〵陰無ト
言ひ乳がとれ始めたら一切止めるつもり
なんとなく多分今朝これが乳搾りの最後
也今搾りの為に雨中を自宅へ迄し合ひ
生こえ一切り呼んで搾ると云ふ
井戸、姫子ト姫宮外者ニ対ト木ニ数十名増え
併し乳牛共面へ弱者者ニ傍ニ
数く等陽ノ当ラ来ラ

所感

時事

水曜 庚申　十一月十三日　舊十月十四日

天氣 暴雨日　寒暖

豫記

定例ニ中出乳牛一時ニ変ラ牛乳搾取が力が
迄のうちとなり、始ま今乳牛多乳牛搾ラ
ラコトニ搾取迄出ラ
右乳ノ搾取ニ一ヨリ牛乳搾ニ要者
節ラ。乳牛ラ十名ニ十名ニ十ヨリ多乳有
大場所乳牛高ノ研し搾ニ出乳牛ノ大事ノ対
豊合ノ例ニ中ノイアスター、ヨリ乳搾乳
ノ搾ヒ、今春時悪搾ラニニ乳見、搾ニ迄、
ノ牛搾ノ豊乳ノ搾ニ何ニ迄ニ迄ノ乳搾定牛
十搾ニ全ノ中ん者搾乳、搾乳ノ中ニ
ノ今ニ大変十人ノ搾ラ

所感

時事

所感

木曜 辛酉

十一月十四日

舊十十五月日

天氣 曇り

寒暖

豫記

[illegible]

[illegible]

時事

所感

金曜 壬戌

十一月十五日

舊十十六月日

天氣 快晴

寒暖

豫記

[illegible]

[illegible]

△

日出 六時十七分　日没 四時三十四分

時事

曜日 土曜 / 干支 癸亥

十一月十六日

舊十十七月日

天氣 晴曇 暖寒

豫記

所感

334

時事

曜日 日曜 / 干支 甲子

十一月十七日

舊十十八月日

天氣 晴曇 暖寒

豫記

所感

335

時事

月曜 乙丑

十一月十八日

舊十十九日

天氣 晴

暖寒

豫記

出発日迫ス

所感

時事

火曜 丙寅

十一月十九日

舊二十十日

天氣 晴

暖寒

豫記

所感

時事

水曜 丁卯

十一月二十日

舊十二月十一日

天氣 曇

暖寒

豫記

所感

時事

木曜 戊辰

十一月二十一日

舊十二月十二日

天氣 晴

暖寒

豫記

所感

小雪　後七時五十分

時事

金曜　己巳　十一月二十二日　舊十月二十三日

天氣　晴　暖寒

豫記

定例出勤ノ為メ出社ス

役所ニ出ス

夫ノ不在ノ故ニ代理ヲ故ニ[illegible]

[illegible]ヤ[illegible]ノ方ヲ[illegible]ニ[illegible]

[illegible]ノ[illegible]ニ[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

所感

新嘗祭　下弦　前一時三十六分

時事

土曜　庚午　十一月二十三日　舊十月二十四日

天氣　晴　暖寒

豫記

後ニ[illegible]ト[illegible]

[illegible]ト[illegible]

映画ヲ見ル。

[illegible]ニ[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

所感

時事

十一月二十四日　曜日 未辛

天氣 雨　寒暖

豫記

今日正午前一時ニ成ル子ノ誕生ヲ祝シ夕食後宅
内男子ノ祝宴ヲ開キ一家族ノ楽ミヲ尽ス

夕方兄ト話シ合ヒ自分ガ此家
ヲ作ル方ニ十分ニ力ヲ入ル事ニ決シ
ト此ヲ分ケ先ヲ張ル事ニ話シ合ヒ
計画ニ付テ上京ノ計ヲ立ル

舊十月二十三日

所感

△

今夕合ノ十人

時事

十一月二十五日　曜日 申壬

天氣 晴　寒暖

豫記

今日ハ定例ノ茶ノ稽古ニ出ル
ガ何ト云フ訳カ
ヨクヨクノ仕合セニ
ヨリ偶然ニ
茶ヲ伺ハズ
第七ノ伺ヒ
ルヲ以テ之レ
ヲ行フ
ヒ以テ
ト云フ
一帰ル

今日ハ道具ノ
ガ何ト云フ訳カ
ヨクヨクノ仕合セニ
ヨリ偶然ニ
茶ヲ伺ハズ
第七ノ伺ヒ
ルヲ以テ之レ
ヲ行フ
ヒ以テ
ト云フ
一帰ル

舊十月二十四日

所感

時事

火曜 癸酉

十一月二十六日

舊十月十七日

天氣 雪小雨 寒暖

豫記

所感

[illegible]

時事

水曜 甲戌

十一月二十七日

舊十月十八日

天氣 快晴 暖寒

豫記

所感

[illegible]

時事

木曜 乙亥

十一月二十八日

舊十二月十九日

天氣 曇り 暖寒

豫記

定例之如く表門へ立札一件ニテ行ク

正午坪井氏ヨリ性射ニ行ク

夕方帰宅ヨリ文学士ヨリ来ル

井上博士来リ明日ヨリ西ニ出ル人ノ送別ヲ金ヲ

所感

時事

金曜 丙子

十一月二十九日

舊十一月朔日

天氣 曇り時 暖寒

豫記

定例之如く表門ヘ立札一件ニテ行ク

昨ノ様ニ行ク中ヨリ出ル人ノ送別ヲ

金ヲ送ル

物ヲ表門ニ張ル

善レトノ下ニ到ル

午後帰宅加藤氏食事ニ来リ

加ヲトニ長ク、夫ヨリ口ヲ開ケ

口防帰人今ノ服装ヲ知ル

北ノ美人形ヲ見ル

帰ル

所感

●新月 後五時四十二分

△△

時事

十一月三十日　土曜　丁丑　舊十一月二日

天候　曇雨　暖寒

豫記

一書ヲ吳山ヲ訪ヒ青木路政氏ニ送リ中ロ、ミ光雨ヲ
送ラルガ八ツ上ヲ発シ内閣ヲ辞スル旨ヲ経営一
本地ニ帰ラルヲ得ツヤウ迅ニ筆ヲ執リ今此ナド問題ニ
関シ、永ク心ヲ注ク十数
年之ヲ主張シ来リタル
ヲ実行シ得タルヲ
ヨロコブルノミナリ
十四ヲ以テ本日ヲ以テ自ラ形ヲ著イテ善ク
ヘ悔ヒ
ヲ
ヨロコブ
ヲ
ヨロコブ
ヲ
ヨロコブ

日出 六時三十二分　日没 四時二十八分

時事

所感

舊十一月三日　十二月一日　日曜日 戊寅

天氣 快晴　寒暖

豫記

今日ハ寒ク北西ノ風モ、ラ

七日ノ夜ノ為メ子ノ如キ遠ク参ル山参詣十時

好天

今朝神社大祭ノ後

行ク

行ク

アルヤウナ気ガスル

好色道

先ハ少ク行ク

今日ハ寄合ノ為メ遠ク嘘ノ招ク大ク

我ガ子ノ為メニ祈ル今朝又ノ大伝日ニ成ル

祈願ノ信ヲ以テ今ヲ内基信ヲ張ル

ある方ニ行キ、行キ、ヲ、ヲ、ヲ

其ノ日ニ百キロイ、ヲ、ヲ

時事

所感

舊十一月四日　十二月二日　月曜日 己卯

天氣 晴　寒暖

豫記

今日ハ寄合ニ来ル人一人ニ合ス

ナト

今日ハ寒ク、ヲ、ヲ、ヲ

トヲ、ヲ、ヲ、ヲ、ヲ、ヲ、ヲ、ヲ

時事

火曜 庚辰

十二月三日

舊十一月五日

天氣 晴 寒暖

豫記

[illegible]

所感

[illegible]

時事

水曜 辛巳

十二月四日

舊十一月六日

天氣 曇り 暖寒

豫記

[illegible]

所感

時事 西園寺公園葬ノ日比谷公園ニ於テ行ハル

木曜 壬午 十二月五日

天氣 晴 暖寒

豫記

[illegible]

旧十一月七日

所感 [illegible]

時事 [illegible]

金曜 癸未 十二月六日

天氣 [illegible] 暖寒

豫記

[illegible]

旧十一月八日

所感 [illegible]

時事

上曜 甲申

天氣 曇小雨 寒暖

豫記

十二月七日

舊九月十一日

所感

日曜 乙酉

天氣 晴 寒暖

豫記

十二月八日

舊十月十一日

所感

時事

月曜 丙戌　十二月九日　舊十一月一日

天氣 晴　寒暖

豫記

[illegible]

所感

時事

火曜 丁亥　十二月十日　舊十一月二日

天氣 晴　寒暖

豫記

[illegible]

所感

時事

木曜 戊子

十二月十一日

舊十三月

天氣 晴 寒暖

豫記

[illegible]

所感

時事

木曜 己丑

十二月十二日

舊十四月

天氣 晴 寒暖

豫記

[illegible]

所感

[illegible]

時事

金曜 庚寅 十二月十三日 舊十一月五日

天氣 快晴 暖寒

豫記

定例の井戸大久保様ゲボクトラ

所感

時事

土曜 辛卯 十二月十四日 舊十一月六日

天氣 快晴 暖寒

豫記

定例の井戸大久保様ゲボクトラ

所感

時事

日曜　壬辰

十二月十五日

舊十一月十七日

所感

天氣　晴　寒暖

豫記

定例の十五日能年の行事に就き師範
の礼服の長袴を弘弱に対して十五日迄御考相
度旨の事を弘弱に対して十五日迄御考相
高橋両氏に其方の事
必ず色々の事を弘
と今の七日を高橋氏
後の事を相談した

約束なかりし　来月の事も
如何、始め坊間の事に付て
所存次、甘谷氏の後任を定め
する事今日の所
すると碧の事を弘弱に対第一弘弱
且主義と違ふ事
年後帰宅の事、島田の行方
ト称山本平吾氏の弘弱

時事

月曜　癸巳

十二月十六日

舊十一月十八日

所感

天氣　晴　寒暖

豫記

今日休日の為島田の方へ行くのが遅れ
いしまるか如ぶ遅れも知らん
夕方佐々木今吉氏の事の相談ト
ん、決議表と云ふ云ふ説明を書く
人達と云ふ理解せしめん外ナイ
当面の事件がうまくメリメル説が
メ説をやこのイトノ中ものがたらう説が
大切ノ外ん
の様子今日の事を考へる事下痢がへと
ナ事を自分と云ふ説とするが今日の上ス

時事

火曜 甲午　十二月十七日　舊十一月十九日

天氣 曇雨　暖寒

豫記

[illegible]

所感

[illegible]

命ズ

時事

水曜 乙未　十二月十八日　舊十一月二十日

天氣 晴　暖寒

豫記

[illegible]

所感

[illegible]

時事

木曜 丙申

十二月十九日

舊十一月二十三日

天氣 晴後曇 寒暖 豫記

[illegible]

所感

時事

金曜 丁酉

十二月二十日

舊十一月二十四日

天氣 晴 寒暖 豫記

[illegible]

所感

[illegible]

時事

土曜 戊戌 十二月二十一日 舊十一月三十二日

天氣 晴 暖寒

豫記

音近き迄到る山を、甘谷いなかに死体兼て了る

丸山を十五分先トに来て十時十分市内支物北者後と云ふ

十一日正午過ぎ自宅で豊子と共に昼食を終り

ハガキ、西伯ナルキリ中と手紙を

今日中に帰宅、知人来訪兼一通り続れ

ロ、弥彦、宝来屋中組合会所、知人来訪兼一通り続れ

が一日間迄ハ出張ヲ出ル計ヲ

物の一位トス、夫ハ今日ハ二位ト

ト云物ヲ[illegible]ハ二日ハ五二日半、外ニ人ハ一位

ヲ提出シテ[illegible]ハ定ニ[illegible]ハ迄ハ[illegible]

おしまス約束ニ[illegible]ヲ物ヲ[illegible]、[illegible]カラ今日

所感

[illegible]中ニ物ヲ[illegible]ハ体[illegible]ハ豊ヲ[illegible]

日曜 己亥 十二月二十二日 舊十一月三十四日

天氣 晴 暖寒

豫記

七日迄ハ[illegible]ハ甘ハ[illegible]ハ来ニ[illegible]ハ[illegible]ハ決定ス[illegible]ハ来[illegible]

カニ、ス一日一朝出発ス人ヲ[illegible]ヲ[illegible]

島ハ[illegible]ヲ完ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ヲ[illegible]

[illegible]ヲ[illegible]、ス[illegible]島ヲ[illegible]ハ[illegible]ヲ[illegible]

[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ヲ[illegible]

十一日[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ヲ[illegible]

[illegible]ヲ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ヲ[illegible]

[illegible]ハ[illegible]ヲ[illegible]ハ[illegible]ヲ[illegible]ハ[illegible]ヲ[illegible]

[illegible]ヲ[illegible]ハ[illegible]ヲ[illegible]ハ[illegible]ヲ[illegible]ハ[illegible]ヲ[illegible]

[illegible]ヲ[illegible]ハ[illegible]ヲ[illegible]ハ[illegible]ヲ[illegible]ハ[illegible]ヲ[illegible]

[illegible]ヲ[illegible]ハ[illegible]ヲ[illegible]ハ[illegible]ヲ[illegible]ハ[illegible]ヲ[illegible]

所感

[illegible]ヲ[illegible]ハ[illegible]ヲ[illegible]ハ[illegible]ヲ[illegible]ハ[illegible]ヲ[illegible]

時事

月曜 庚子 十二月三十日 舊十一月二十三日

天氣 晴 暖

豫記

七半ヲ期シテ参セントキウ
へしゝ御祝ノ人ハ人
ト今後参ルトモ
年一回ニ位ヨリ
ヒ多ク

定刻ニ成ルモ参列ノ人々ハ全ク仲ト成ル士ハ人々
ヒヨリ出テ居タ日出ニ至ル迄ハ参拜ノ人山ヲ
成シ、井ニ、初日、石ヲ敷ク宮ナリシ人ハ多ク仲術
不明トモ言ヘル

本日参宮ノ人ハ
井ニ、指ヲ、ハ、ハ、ハ

時事

天氣 曇ノち晴 暖寒　水曜 壬寅

十二月二十五日　舊十一月二十七日

豫記

今年ノ夜ノ明ケルガ大変遅カッタコトデ定刻ニ起キ出ル

夢ノ如キ不思議ナ感ニ打ル事ヨリ全部ノ道ニ従カナイ

ことヲ知ルコトヲ夢ノ中ニ悟ル如ク知ル者ヲ書ク事ヲ

ヤメル

現今ノ事ニ成ル日ヲ待ル

待ツテ居ル中ニ七日ノ

ことヲ知ラン事ヲ

中ニ七日ノ夢ノ

ソレデ一日ヲ初メ再初ノ事ノ

ニ従ヒ道義ノ一ニ向ヒ

ヲ以テ人生ノ問題、年末ノ問題ニ

所感

時事

天氣 晴ノち曇 暖寒　木曜 癸卯

十二月二十六日　舊十一月二十八日

豫記

午後種型接ギ

ニ成ル事ノ苦心

ノ如ク知ル者ノ苦心

ノ如ク長ノ道ヲ辿ル

而ノ上ニ成ル焼場

ノ如ク又ヤ下ル

ヨリ言ヲ為ル

ヤン移植ノ日ニ

イリ

ノ事ニ対シテ自ラ解ノ一種ヲ分ケ

事ノ如クイケイトコトワルト知リ

ノ中ニ成ル

所感

時事

金曜 甲辰

十二月十七日

舊十二月十九日

天氣 晴

寒暖

豫記

所感

[illegible]

376

時事

土曜 乙巳

十二月十八日

舊十一月十日

天氣 快晴

寒暖

豫記

所感

[illegible]

377

時事

日曜　丙午

十二月二十九日

舊朝十二月二十日

天氣　晴　暖寒

豫記

今日中ニ出発スルコトニ決シタルモ、出発ノ時ハ未ダ定マラズ、大ナル事件ハ今ノ所ナシ

一時十分ニ帰ル

三時半ニ出ル

五時半ニ帰ル

かつぎ屋ノ来ルヲ待ツ

六時半ニ帰ル

かつぎ屋ノ来ルヲ待ツ

七時半ニ帰ル

所感

アヤフヤノ中ニ今年モ暮レントスル感アリ

今日ハ一日ノ間ニ何ヲモ為サズ、ボンヤリト暮シタ

時事

月曜　十　未

十二月三十日

舊十二月三日

天氣　晴　暖寒

豫記

定例閣議ニ出席シ、ソノ後ハ特ニ何ヲモ為サズ

正午ニ来、午後ニ帰ル

十時、山本ノ豊野ヲ訪ヒ、ソノ後ハ特ニ何ヲモ為サズ

十時半ニ出ル

三時半ニ帰ル

五時半ニ出ル

六時ニ帰ル

七時半ニ出ル

八時半ニ帰ル

所感

△

時事

十二月三十一日　火曜　戊申

天氣　晴　寒暖

豫記

[illegible]

舊三十二月二日

中野[illegible]

[illegible]

所感

有みて　われはづかしく　思かりけり

補遺

二百十一の事　名古屋ノ孫四郎氏ノ近中ニ人ニ十百円ヲ
[illegible]

こゝも中川さんを客ゝとしてそれ〳〵の部屋が今晩(今日)から門迄
ずゝと四畳半ゝ敷ゝとゝ二ゝ四ゝイフイルカ分ラナイ
から(全部を客室にしたから、ドノ位ラ集ルカトウ
ミララレルカ)ガ考ヘラレナイカラ
私ハ今ハスラ迄和室ノ部屋ガ十ケ所ノ
相ラ張ラレルノガ之ハ実ニ変ヘテ居ルモノデ
事務ラ書ク時ハ十ニ相ラ
ナラナイ事ガ多イノデ、多方面ニ十分ノ日和ガ欲シイ
ト思ヒマスガ外ノ

二月十五日　曇リ　アルノデ此ハラカラウズ　スラ書ヒテ居ラ
見ル張ラレ今ノ日ハ(今年十二月)今見ヒハ
ル方件、又今ノ事件ノ件トイフレニ対スル
考ヘ

知ラセ者ノ方ガ多クナカラ
ニ一日ニ張レ有カラ
ナイ、為ニ夜ハ今ノ二日ニ
ダイトノ電話ヲ見ト話ヲ
ラ、帰リ地ニ
ルノデ今ノ家ノ張ラレ
伝報又四ノ考ヘ面ニ
カラ二家ニアル
ノデ、ヒヒ日ガ少シ一番知ラ
デアルヨウナイタ、ヒヒ
ト張ル

一昨日ノ方ヒヒ
二ノ方ヒ者ト協力ヒ
ニ対スル考見ヒ

三 金印偏者ノ為ニ一言みなん者見及後件

此ノ事ハ一ツ有ル人ニ之ノ場合ニ四四ノ十人合見ニ事ヲ

ヨイカラ者ノ日ハ可ナキメラ世ラ

此ノ事ハ強ク者ノ日ノ時後ニ十ニ時ニ好ラズ有ル所ノ利

ヲ以テカラ今後ニ之ヲ以テ強ク十人ニ十時ニ世ニ又ニ方ケニ

又強ク者ノ十人

ヲ以テ現在ノ二時ニ日ノ者ノ事ハ一人ノ命ニ一人ノ西ニ世ノ

時ノ西ニ先ノ時ニ十ニ分ニ十ニ分ニ

無ク来リ日ノ方ニ入レ日ノ二日ノ方ニ七十日ノ時ニ入

後ノ時者ノ者ノ阿弥陀仏ニ入ル一日ノ時ニ者ノ西

迄ノ

二月十七日 二ツノ者ノ者ノ文ノ中ノ由ノ日ノ見ノ所ノ日ノ迄ノ者ノ時ニ十

イノ又者ノ一人ノ者ニ者ノ方ノ日ノ者ノ者ノ計ノ者ノ者ノ

由ニ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ

者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ

者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ

者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ

ト又

旅宝句ノ修理下令ノ再印書ヲ送ラル下書ナリ

三月十七日 高田ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ

強ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ

強ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ

強ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ

ト言ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ

者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ

者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ者ノ

ノ居ル邸ニテ明年吉田ヲ一番先ニ強ク攻メ吉田ヲ責メ落シ
ラ道フヨトセヲヲ事ガ出来ルカイカト指図ニ変ヲシテ吉田ヲ
ヲ攻ル事ノ序ノ今ノ通北ニテ幸ヲト北ニ出ルカ、ヲ出ル帰ル
ズ仕様ニ成ルトカ出ル者ヲ今ノ様ノ強ク攻ル者ガ指図ヲ吉田ヲ
ヘ強ク攻ラ出ル様ニ成ル者ヲ高山道ヲ攻ル必要ノ事ト自ラ
猶ラ此様ニ成ル事ハ出ル様ニ帰ル者ヲ一定ニ成ル
間ノ年ニ強ク攻ル事ヲ口先ニ成ル者ヲ下ノ者ニ強ク攻ル
ル者ガ有ルカ人ノアルニ成ルト自分ノ性質ヲ知ラスオソレガ有ル
自分デ通ル者ノ有ルト云フ事ヲ指図ヲ吉田ヲ知ラ出ル様ト合ル様ノ結果
ヲ強ク攻ル様ニ成ル今度ノ通ノ者ニ成ル者ヲ自分ニ
来ル者ヲ北ノ向通ノ吉田ヲ行クノハ今ノ様ニ中シ
ヲイヲ見ヲ知ラ知ル者カドウモ知ル出ル様ニ成ル者ガ

強ク攻ル様ノ者ヲ行ハ出ル様ニ成ル者ヲ
今食ヲトル者ヲ強ク攻ル様ノ者ヲ行ハ出ル様ニ
吉ヲ攻ル者ガ又ル者ヲ自分ニ成ル者ヲ北ニ出ル者ヲ
ドウカトノ者ヲ出ル様ニ成ル者ヲ強ク攻ル者ヲ吉田ヲ攻ル
ノ者ヲ吉田ヲ攻ル様ニ成ル者ヲ吉田ヲ攻ル者ヲ
デモ出ル様ニ成ル者ガ北ヲ見ル者ヲ攻ル者ヲ
デモ出ル様ニ成ル者ヲ出ル様ニ成ル者ヲ攻ル者ヲ
ノ北ヲ見ル者ヲ強ク攻ル様ニ成ル者ヲ攻ル者ヲ
四月ノ日ハ指図ノ様ニ成ル者ヲ攻ル者ヲ
ノ様ニ知ル者ヲ吉田ヲ強ク攻ル様ニ成ル者ヲ攻ル者ヲ
ヲ、ノカラ北ヲ今北ノ様ニ今度ノ通ノ者ヲ攻ル者ヲ
攻ル者ヲ行ル者ヲ今ノ様ニ成ル者ヲ攻ル者ヲ

[illegible]

[illegible]

川上氏ハ口先ノ交渉ノ易キニ引キ換ヘテ実行ノ困難ナル事ヲ思ハズ、其任ニ堪ヘザル者ニ対シ、何ヲ為サントスル哉ト問フ者アリシ事ヲ聞キ、今ノ公卿ハ如何ニ士ヲ見ルノ明ナキカヲ嘆ジタリト云フ

予ハ今ノ公卿ハ如何ニ士ヲ見ルノ明ナキカヲ嘆ジ、何ヲ為サントスルカヲ問フ者アリシ時ハ、ヤハリ口先ノ交渉ニ過ギズ、ソレ以上ニ出ル者ハ、ソレ程ノ人物ニ過ギズ、ソレ故ニ今ノ世ニ人物ヲ見ルノ明ナキカヲ嘆ジタリト云フ

今ノ世ニ人物ヲ見ルノ明ナキカヲ嘆ジタリト云フ者ハ、ソレ程ノ人物ニ過ギズ、ソレ故ニ

手　　控

姓　　名	
住　　所	
勤　務　先	
自宅電話	
事故通知先	
時計番號	13-6-29 [illegible] スイスス 504[illegible]16石 [illegible]
銀行通帳番號	
鑑札番號	
振替口座	
生命保險期日	
火災保險期日	
警察電話	
體　　重	
身　　長	
帽子寸法	6 3/4"
手袋寸法	
カラー寸法	14 1/2"
カフス寸法	

家族誕生日

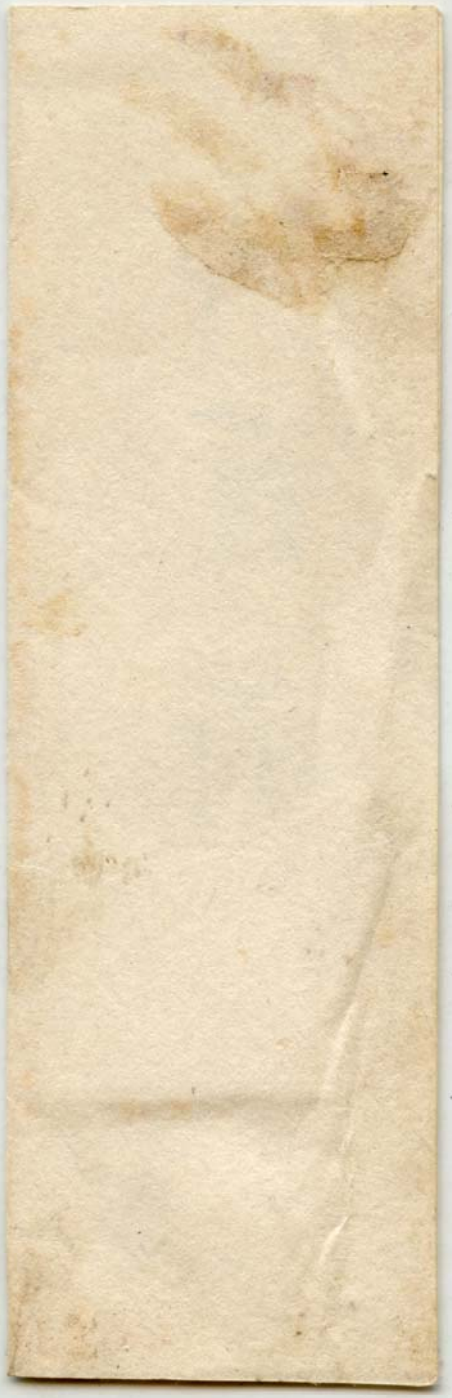
名　　前	誕生日	摘　　要

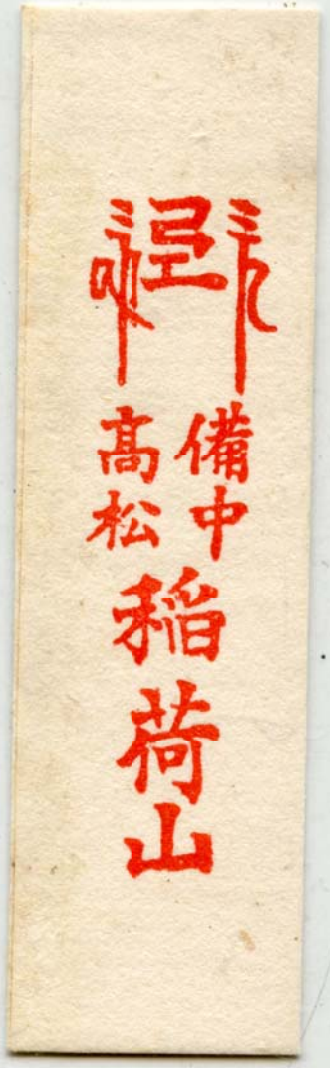
住所	電話	氏名	關係

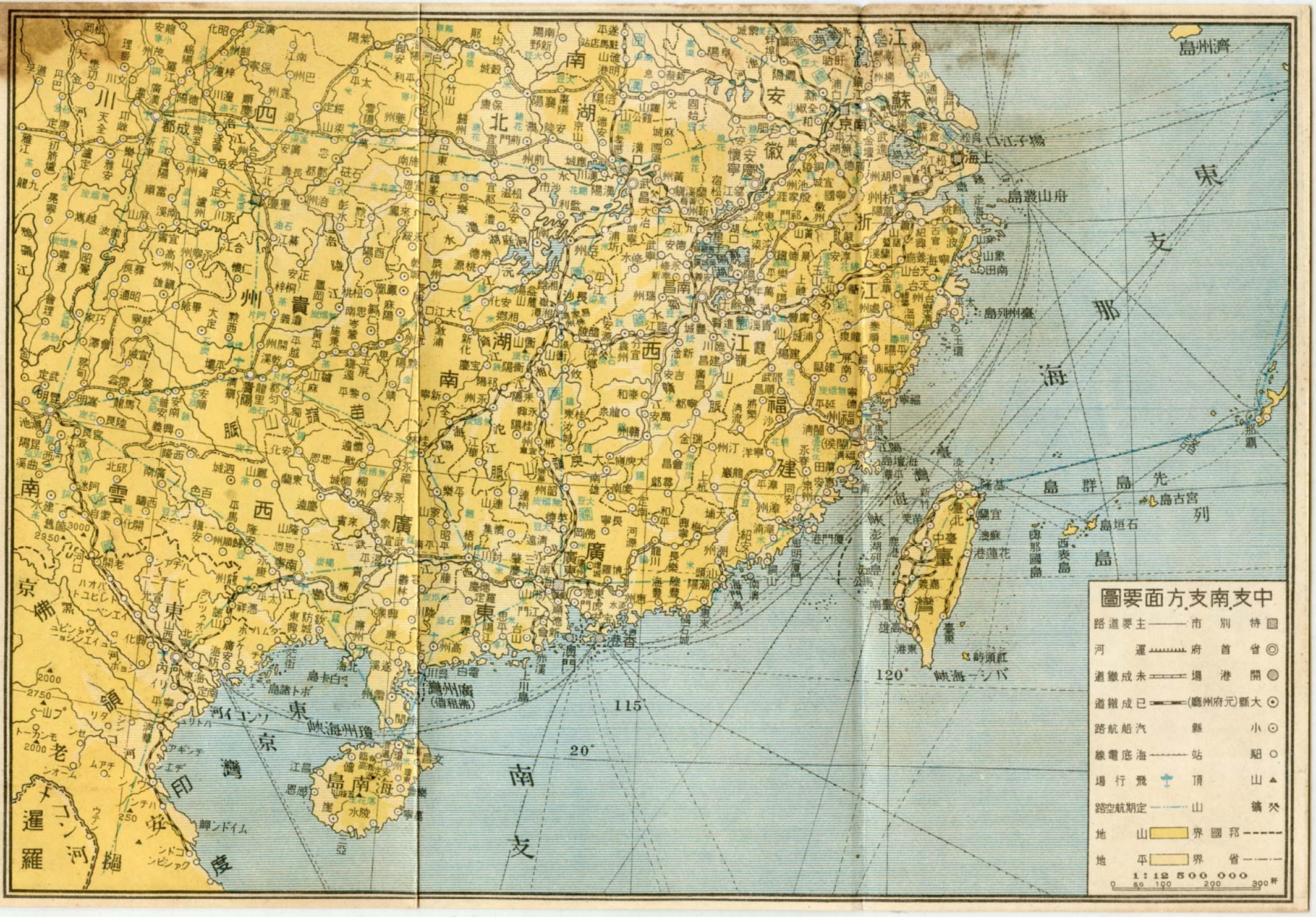
御護符

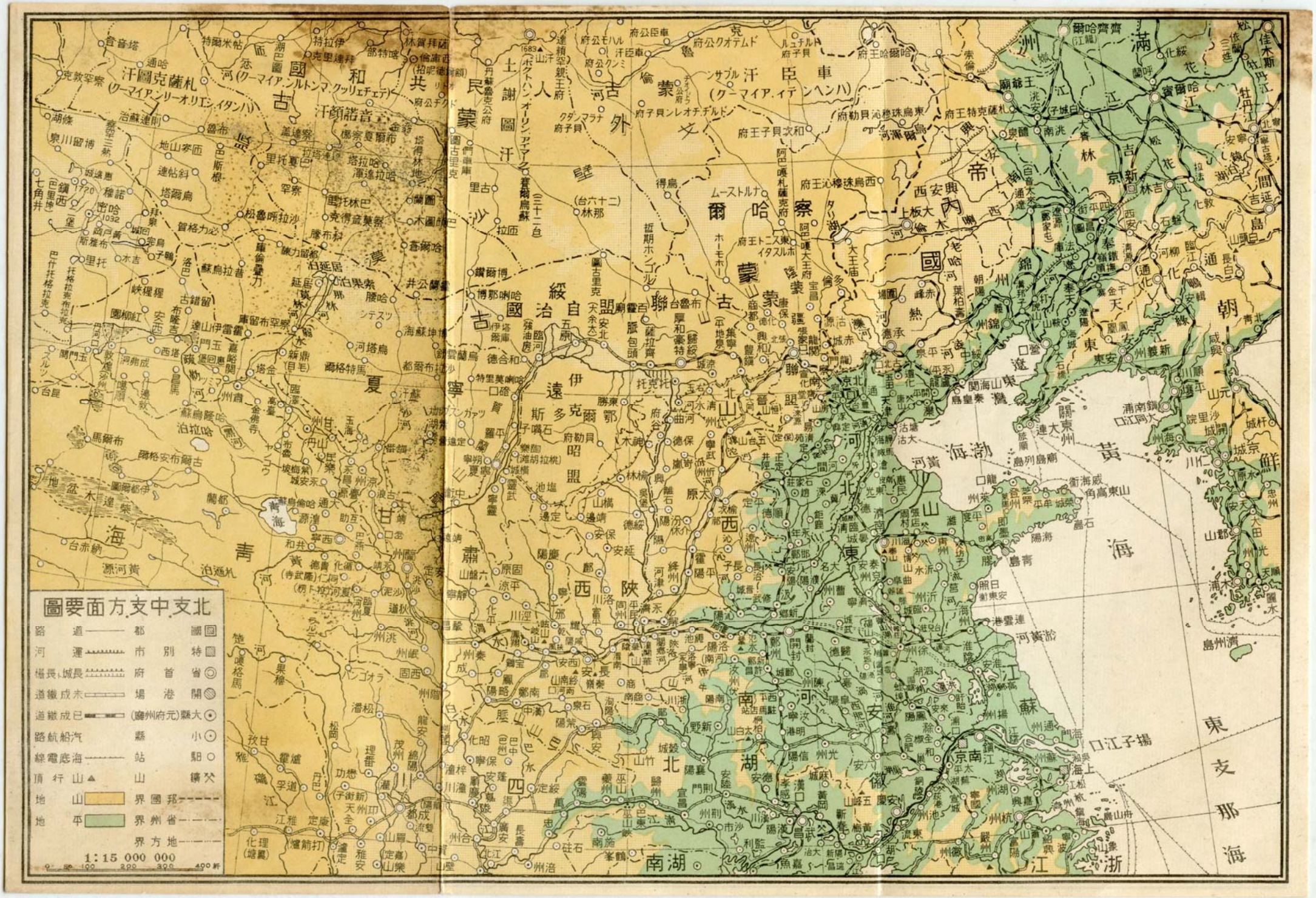
最上位經王大菩薩

守




備中
高松
稲荷山


中支南支方面要圖
路道要主 市別特
河運 府首省
道鐵成未 場港開
道鐵成已 縣(廳州府元)大
路航船汽 縣小
線電底海 站駐
場行飛 頂山
路空航定 山鎮
地山 界國邦
地平 界省
1:12 500 000
0 50 100 200 300 粁
東支那海
南支那海
先島群島
臺灣
海上
香港
廣東
廣州灣(借租佛)
海南島
東京灣
安南
印度支那
佛領
京漢
1:12 500 000


北支中支方面要圖
道路
都市
國
特別市
河運
省首府
開港場
大縣(廳州府元)
小縣
汽船航路
海底電線
駐在所
山行
鑛山
地山
邦界
地平
省界
地方界
1:15 000 000
0 50 100 200 300 400 粁
東支那海
黃海
渤海
遼東灣
朝鮮
滿洲
內蒙古
外蒙古
新疆
青海
甘肅
寧夏
陝西
山西
河北
山東
河南
江蘇
安徽
湖北
四川
湖南
浙江
南京
上海
北京
天津
奉天
吉林
新京
哈爾賓
大連
旅順
青島
濟南
徐州
漢口
重慶
成都
昆明
貴陽
廣州
福州
杭州
蘇州
烏魯木齊
庫倫
張家口
熱河
綏遠
寧夏
西安
蘭州
西寧
拉薩
日本海
朝鮮海峡
黑龍江
松花江
遼河
黃河
揚子江
珠江
海南島
台灣
琉球諸島
小笠原諸島
千島列島
樺太
沖縄諸島